

# 秋田公立美術大学 図書館エレベータ一設置工事設計図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	建築改修工事特記仕様書Ⅰ	E-01	電気設備改修工事 特記仕様書
A-02	建築改修工事特記仕様書Ⅱ	E-02	電灯・動力設備（E L V電源） 1・2階平面図
A-03	工事概要、特記事項、配置図	E-03	電灯設備（照明） 1・2階平面図
A-04	1階 全体平面図	E-04	電灯設備（コンセント） 1・2階平面図
A-05	平面詳細図（改修前）	E-05	弱電設備 1・2階平面図
A-06	平面詳細図（改修後）		
A-07	土間解体範囲図、E Vピット平面詳細図	M-01	機械設備工事 平面詳細図（改修後）
A-08	既存 断面詳細図、展開図（改修前）		
A-09	展開図（改修後）		
A-10	建具表、解体範囲図、雑詳細図		
A-11	仮設計画図		
A-12	カーテンウォール詳細図		
A-13	E V ピット、1階平面図		
A-14	E V断面図、仕様要項		
A-15	E V 2階平面図、仕様		
A-16	E V 頂部見上げ図、断面図		
S-01	E V 伏図、軸組図		
S-02	E V 詳細図		

（株）小畑設計事務所

建築改修工事特記仕様書 I

I 工事概要
1. 工事名: 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事
2. 工事場所: 秋田県秋田市新居大川町1-2-3
3. 用途地域等: 都市計画区域(内・外)
4. 主要用途: 大学
5. 敷地面積: 56,194.00㎡
6. その他の条件: 垂直積雪量(m) 1.0 風速(V0) 3.0 3.2 3.4
7. 改修内容: (対象棟・工事種別・改修部位等)

II 建築改修工事仕様書
1. 共通仕様
(1) 特記事項は、秋田県建設交通部(平成16年度)「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)」...
2. 特記仕様書の適用等
(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
3. 特記仕様書の範囲

表 項目 特記事項
1 一般共通事項
1 適用基準等
2 工事実績情報サービス(CORINS)への登録
3 工事の余裕期間
1 工事写真
5 概成工期
6 電気保安技術者
7 施工条件
8 施工中の安全確保
9 発生材の処理等

表 項目 特記事項
10 発生材の処理等
11 交通安全管理
12 事故報告
13 既存部分の処置
14 建築材料等
15 化学物質を放散する建築材料等
16 特別な材料の工法
17 施工調査
18 技能士
19 見本施工

表 項目 特記事項
19 化学物質の濃度測定
20 技術検査等
21 完成図書等
22 電子納品等
23 設備工事との取合い
24 契約不適合点検
25 法定外の労務保護
26 仮設工事
27 仮設切替り
28 監督職員事務所
29 工事用水および電力

表 項目 特記事項
2 仮設工事
8 工事現場のイメージアップ
9 防水改修工事
3 アスファルト防水
4 改修アスファルトシート防水
5 合成高分子ルーフィングシート防水

表 項目 特記事項
屋内防水
防水層の種類
改修アスファルトシート防水
合成高分子ルーフィングシート防水

建築改修工事特記仕様書Ⅱ

Main specification table with multiple columns for project items, descriptions, and technical details. Includes sections for waterproofing, renovation, and material specifications.

<特記事項>

- 残土処分は敷き均し、締め固めをすること。



株式会社小畑設計事務所
秋田県山王三丁目1-7 東カビビル
TEL018-863-0136
秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号
管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則

工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事

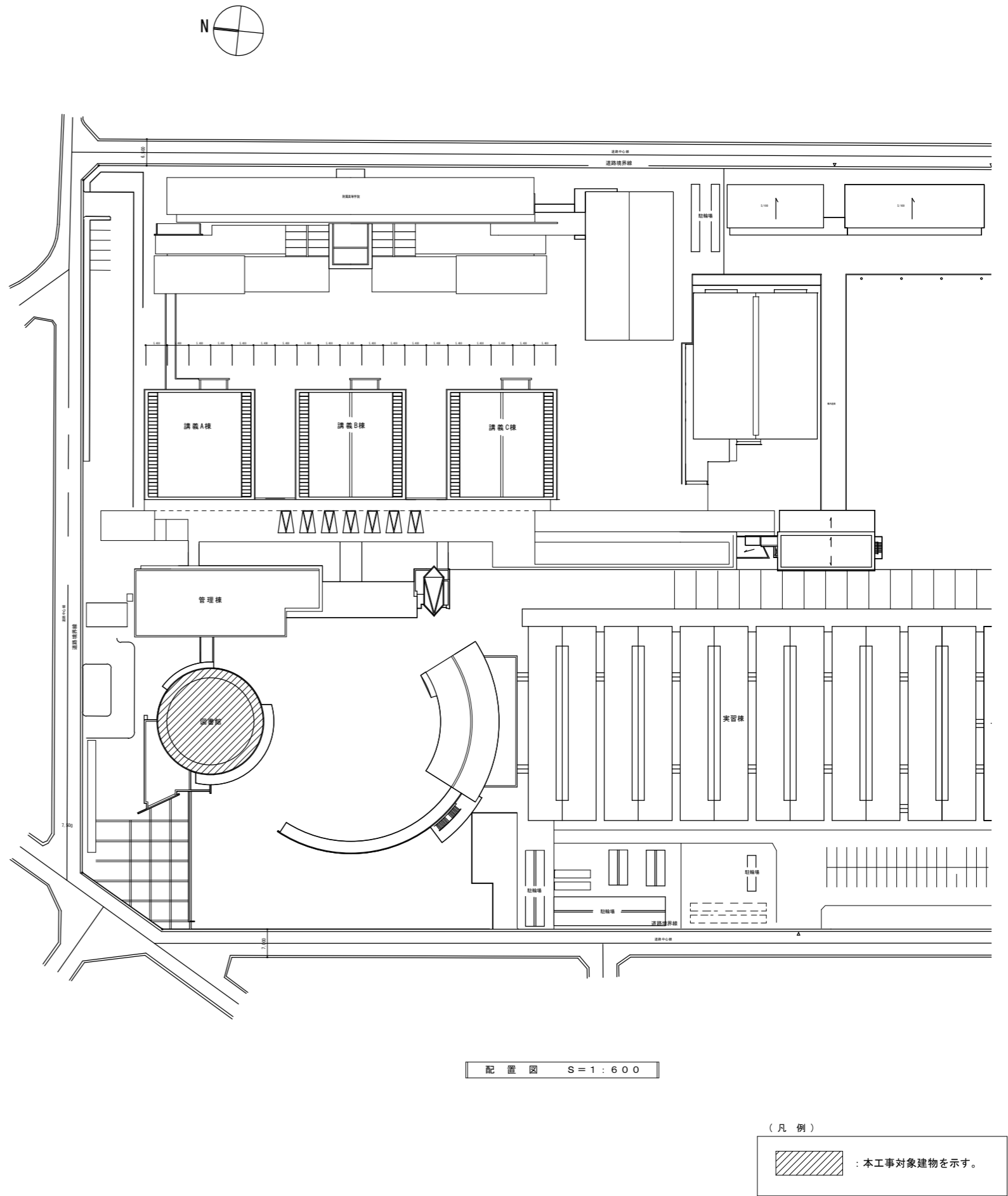
設計年月日 縮尺 図面番号

図面名称 建築改修工事特記仕様書Ⅱ

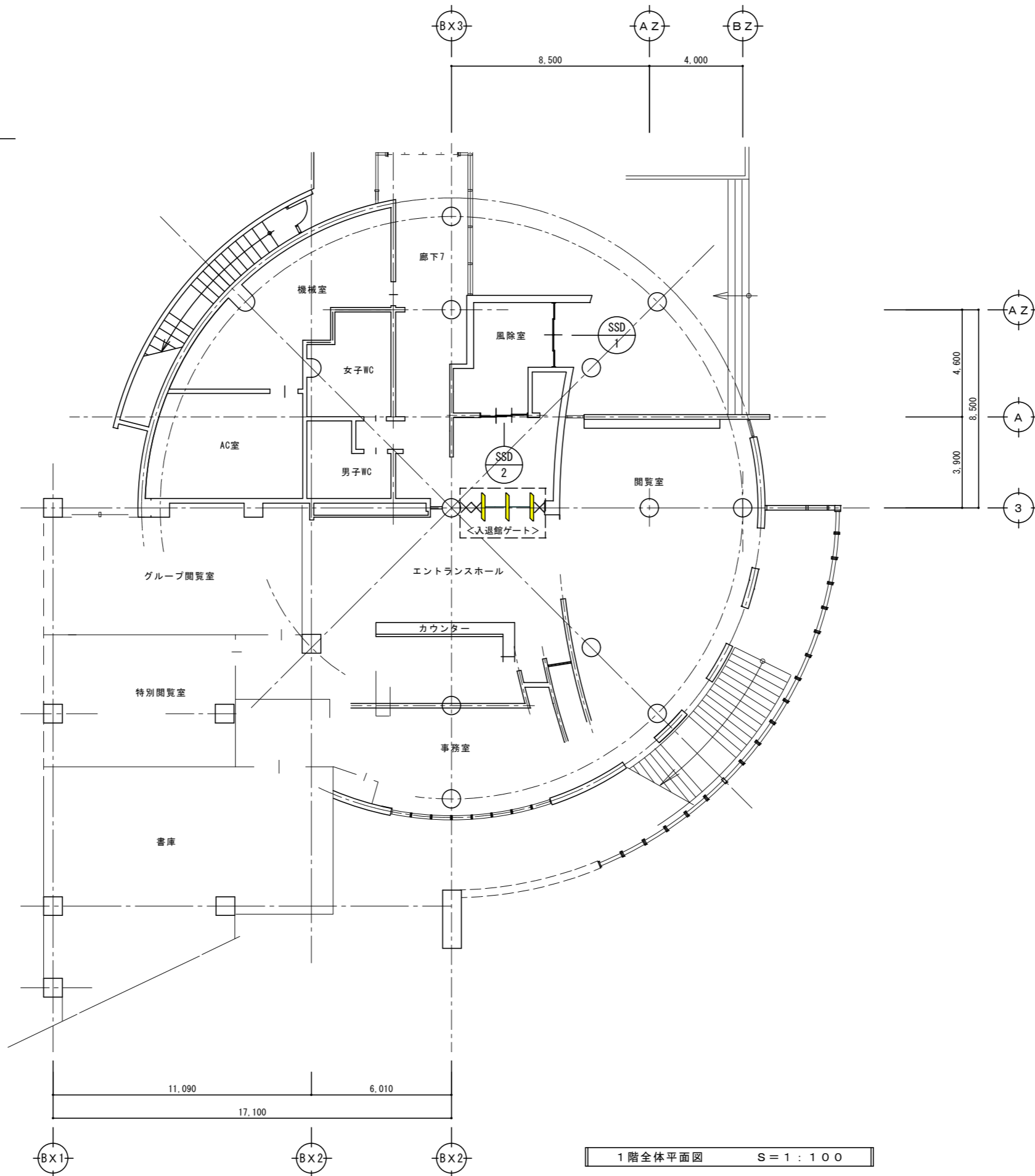
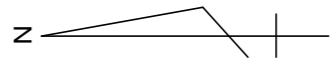
2026.3 A-02

工 事 概 要	
工 事 名	秋田公立美術大学 図書館E V設置工事
工 事 場 所	秋田市新屋大川町12-3
発 注 者	公立大学法人秋田公立美術大学 理事長 北郷 悟
工 事 内 容	・図書館棟の閲覧室吹抜け部に乗用エレベーターを1基設置する。(11人乗り 車椅子仕様、二方向出入口) ・エレベーター設置に伴う昇降路取付、取合い部分の仕上げ、電気設備、機械設備の改修。

特 記 事 項	
1)	特記以外は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書(令和4年度版)による。
2)	工事上、撤去、移設、を要する軽微なものは本工事の範囲内とする。
3)	本工事に関しては、仮設計画書及び施工計画書を提出し、係員の承認を得た上で着工するものとする。
4)	工事区域内で危険と思われる箇所には、シート及びロープ等で災害防止に努め工事車輛等の出入り、資材搬入に際しては誘導員を配して安全確保に努めるものとする。
5)	工事範囲外を破損等した場合は、原状復旧とする。
6)	発生材等はすべて場外搬出処分とする。 発生材の処理：コンクリート塊・建築発生材・その他の廃棄物～秋田県認定の建設副産物処理場へ処理する事。
7)	現場の状況を十分把握の上施工(積算)する事。
8)	本工事の解体に関わる仕上げ材等はアスベスト調査の結果全て不検出。
9)	既存SSD-1を取外し後、吊り下げレール等を利用し防犯用仮設扉(錠付き)を設置する。(770合板 t5.5 W2,680xH2,400程度)
10)	1F、2F閲覧室の床材(カーペット)を取外し、再貼り付けには新しい(カーペット)を15%程度見込む。
11)	1F床コンクリート解体時は粉塵等を工事範囲外に発散しないよう養生し、負圧除塵装置を使用すること。
12)	E Vビット部根切り時は、一部簡易土留めを施工のこと。(コハネ、木杭等)
13)	E Vビット底地盤改良：ジオセット 200 程度
14)	E Vビット内(リマセメント系塗膜防水施工(平場、立上り共)
15)	E V昇降路鉄骨取付け用樹脂アンカー：引張試験 3ヶ所
16)	鉄骨防塵塗装(2回塗り)：素地ごしらえC種、JIS K 5674 (グレー)、現場組立後の傷補修箇所はタッチアップすること。
17)	アルミ天井点検口 600角(額縁タイプ)～ 6ヶ所
18)	エントランスの「入退館ゲート」を取外し、指定場所へ移設する。また、本工事終了後に再設置すること。(入退館ゲート メーカー：I D E C) ・ユニバーサルフラッパーゲート EP-UFGN 1セット ・BDSゲート(1通路) 磁気式無断持ち出し検知システム BP3030-2 1セット
19)	図書館内の指定書棚を取外し、指定場所へ移設、本工事完了後に再設置すること(耐震作業共)。 ・ハイチェア閲覧席 W1800xD700xH1000 3台 <電源切り離し、電源配線(ケーブル、モル、ケーブル'イト'共)> ・書架 W900xD340xH1640 3連 ・木製書棚 8台 ・雑誌棚 W1860xD450xH1940 2台 ・複式書架 W900xD840xH2500 7連
20)	工事用動力及び同用水等は一切施工者の負担とする。
21)	工事に必要な諸官庁への手続き及び経費は、総て施工者の負担とする。




<特記事項>	株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東ビル TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則	設計年月日 2026.3	工事名称 秋田公立美術大学 図書館E V設置工事	縮尺 (A1) 1/600 (A3) 1/1200	図面番号 A-03
--------	---	-----------------	-----------------------------	---------------------------------	--------------

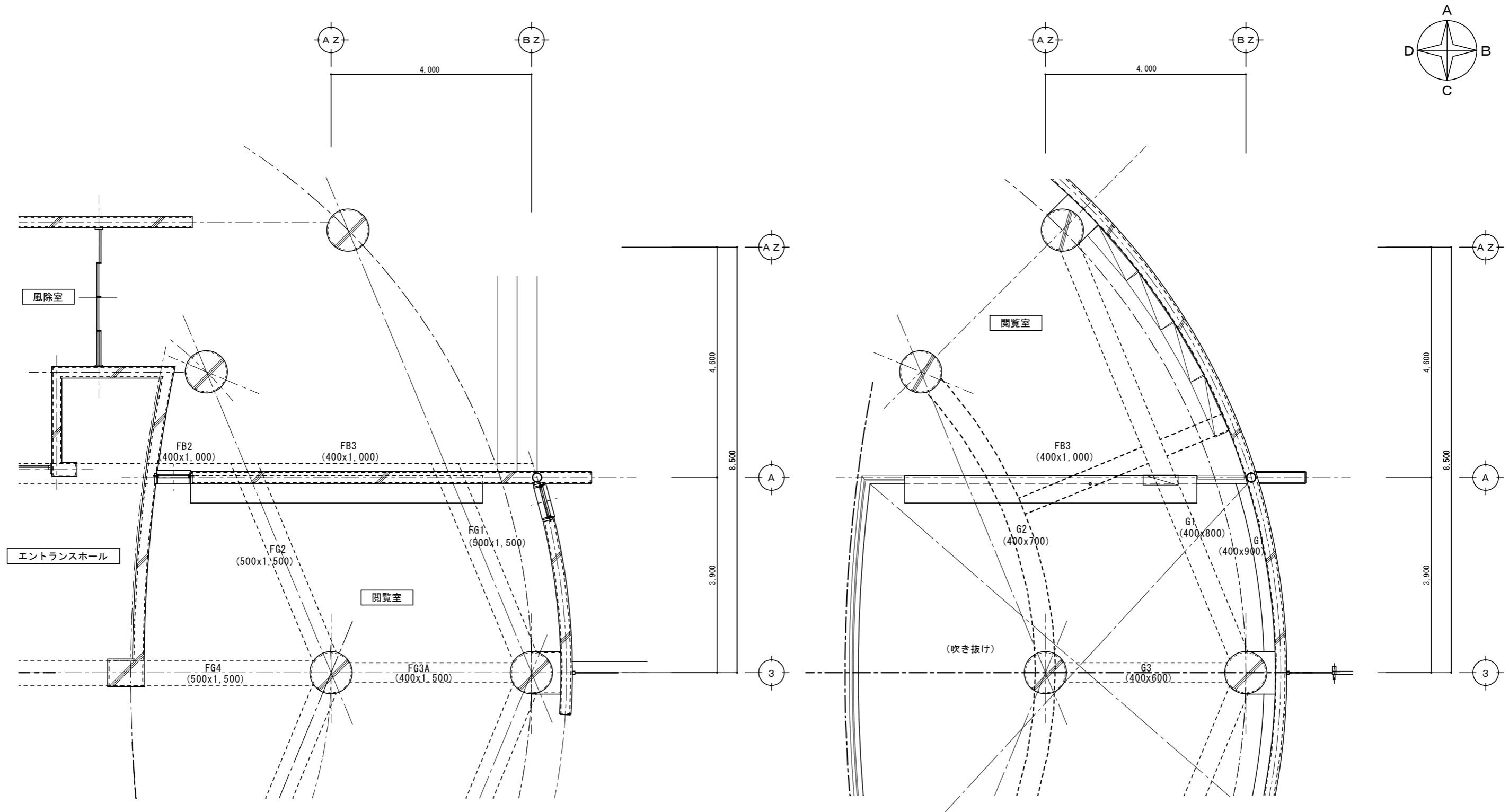


1階全体平面図 S=1:100

<特記事項>	


**株式会社 小畑設計事務所**  
 秋田市山王三丁目1-7 東カビビル TEL018-863-0136  
 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号  
 管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則

工事名称	秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日	2026.3	縮尺	(A1) 1/100 (A3) 1/200	図面番号	A-04
図面名称	1階全体平面図						




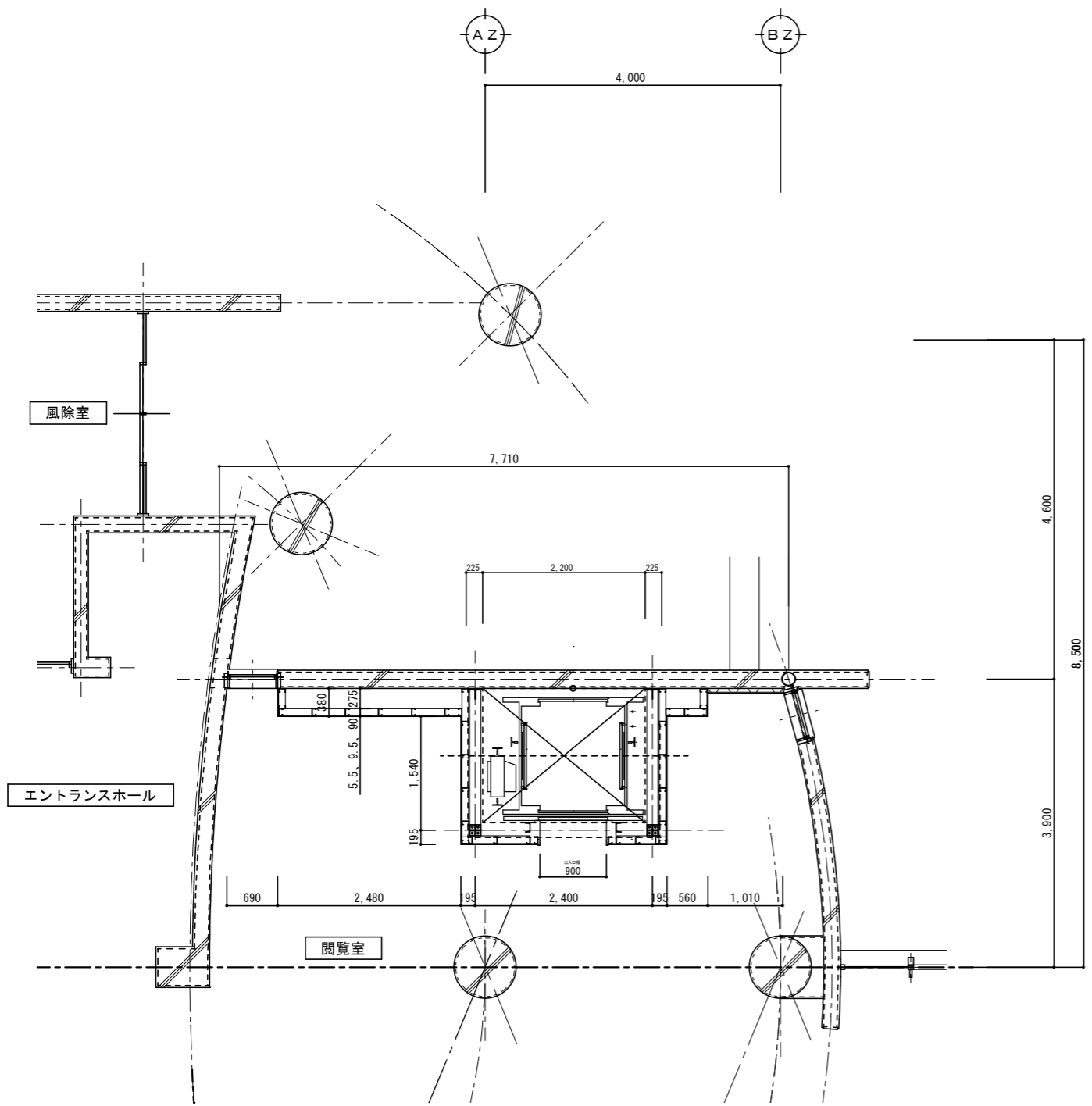
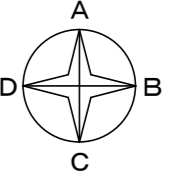
1階平面詳細図 (改修前) S=1:40

2階平面詳細図 (改修前) S=1:40

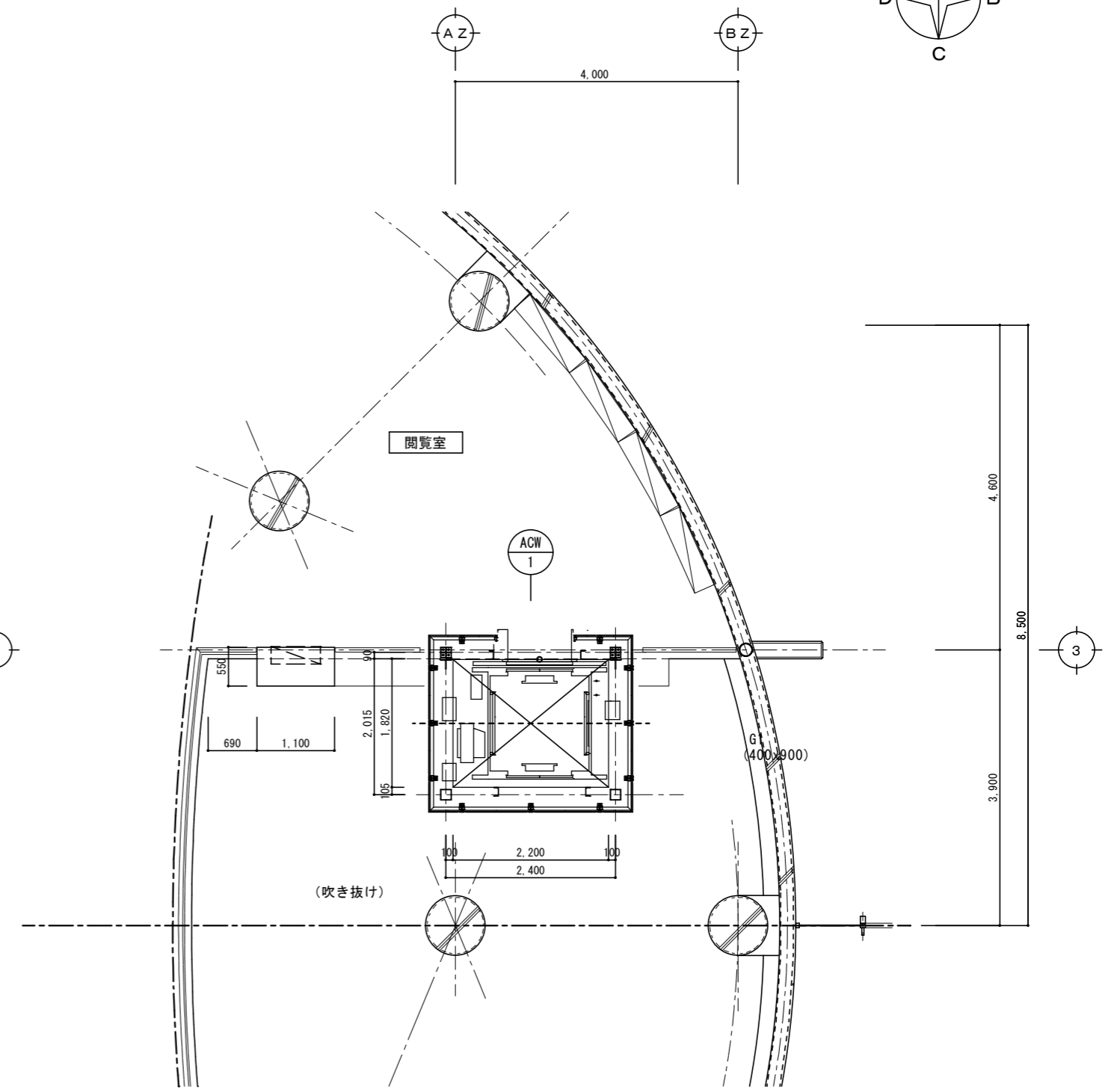
(凡例)  
 ----- : 既存地中梁を示す。

(凡例)  
 ----- : 既存RF梁を示す。


<特記事項>  	 株式会社 小畑 設計 事務所 秋田市山王三丁目1-7 東かむい TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則	工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日 2026.3	縮尺 (A1) 1/40 (A3) 1/80	図面番号 A-05
		図面名称 平面詳細図 (改修前)			

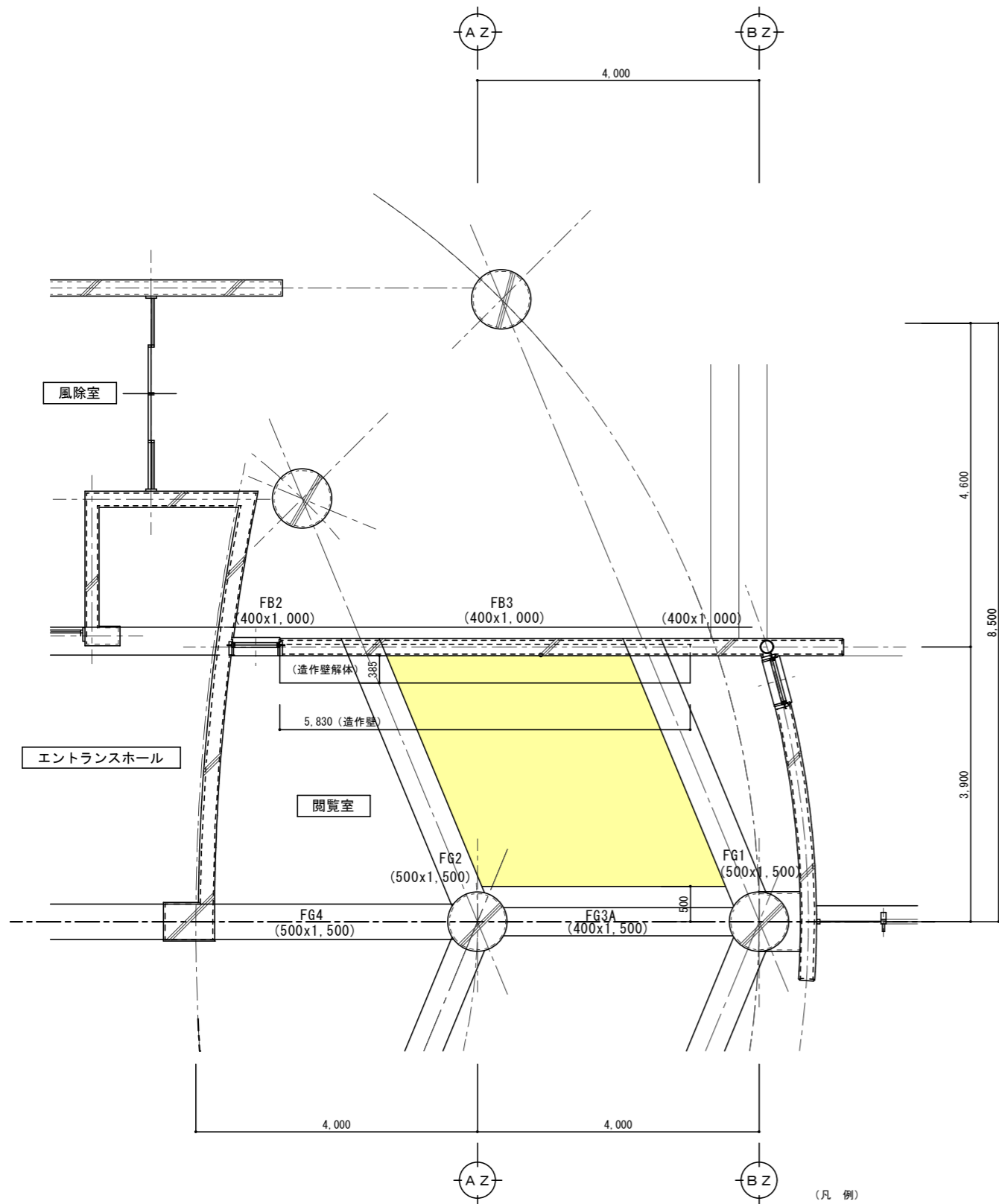
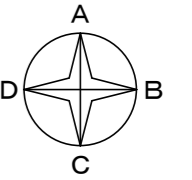


1階平面詳細図 (改修後) S=1:40



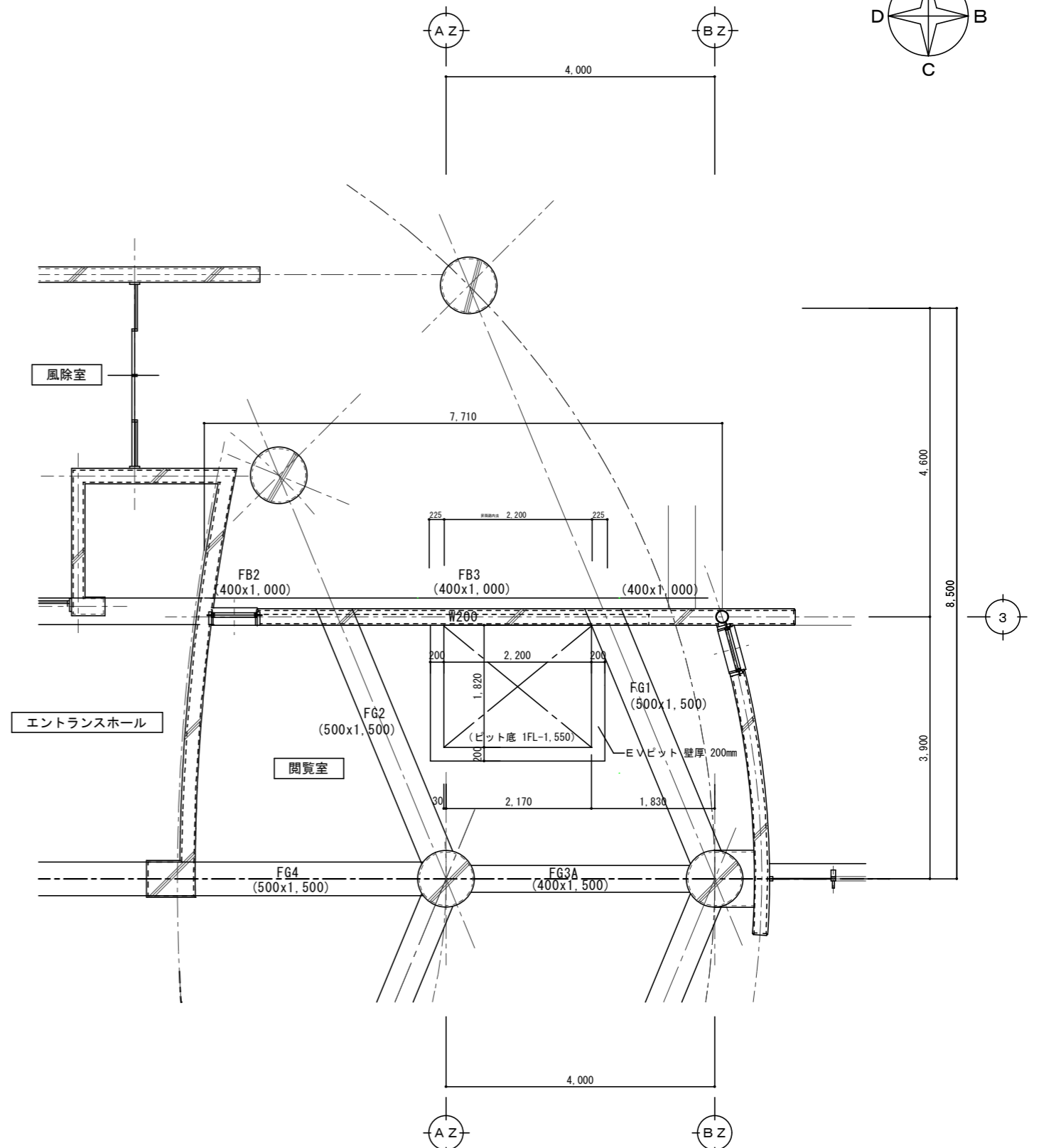
2階平面詳細図 (改修後) S=1:40

<特記事項>  	 株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東カビル TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則	工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日 2026.3	縮尺 (A1)1/40 (A3)1/80	図面番号 A-06
		図面名称 平面詳細図 (改修後)			



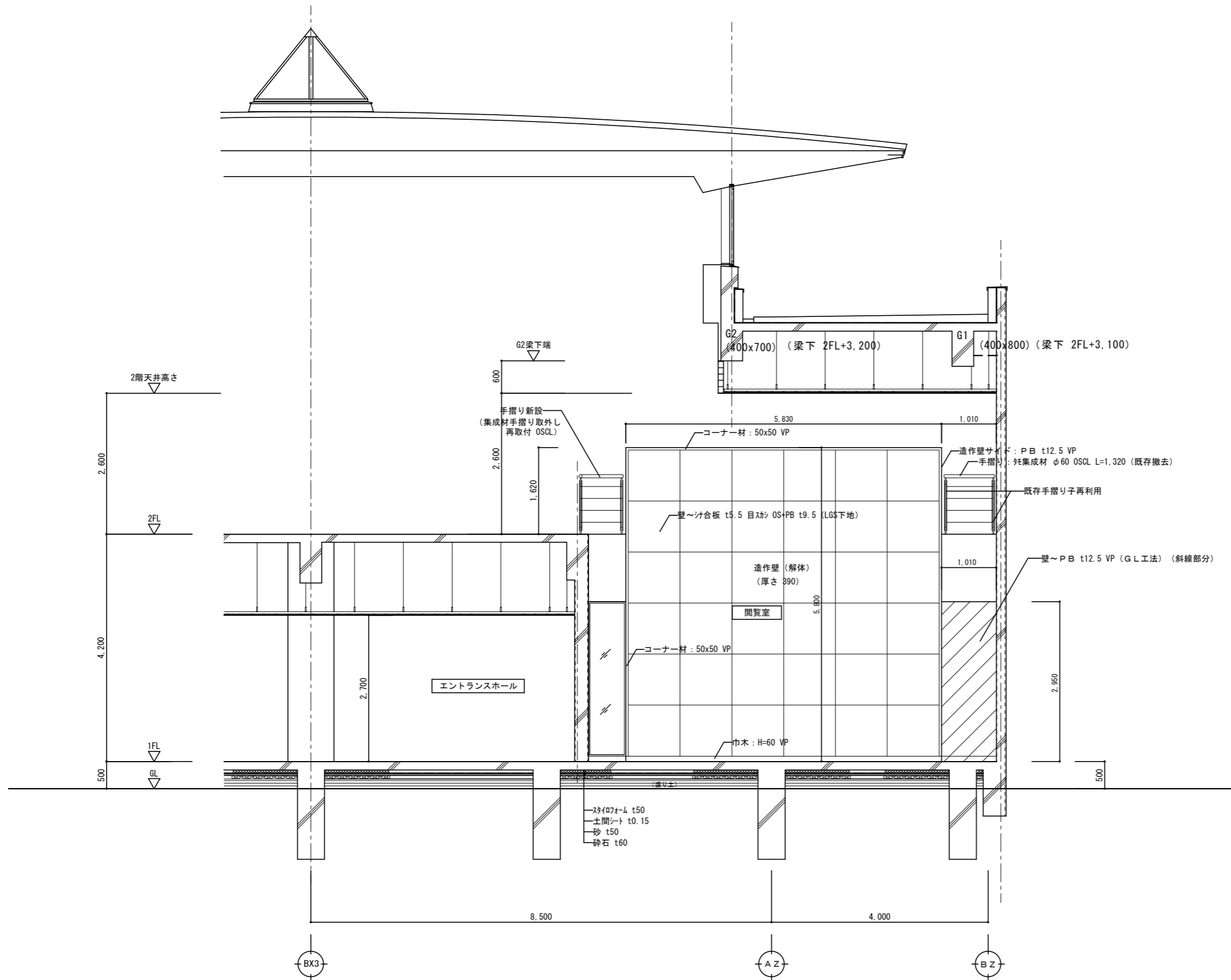
1階 土間解体範囲図 S=1:40

(凡例)  
 : 土間解体範囲  
 ※ スラブ t150 + スタイロフォーム t50 + 土間シート t0.15  
 + 砂 t50 + 砕石 t60

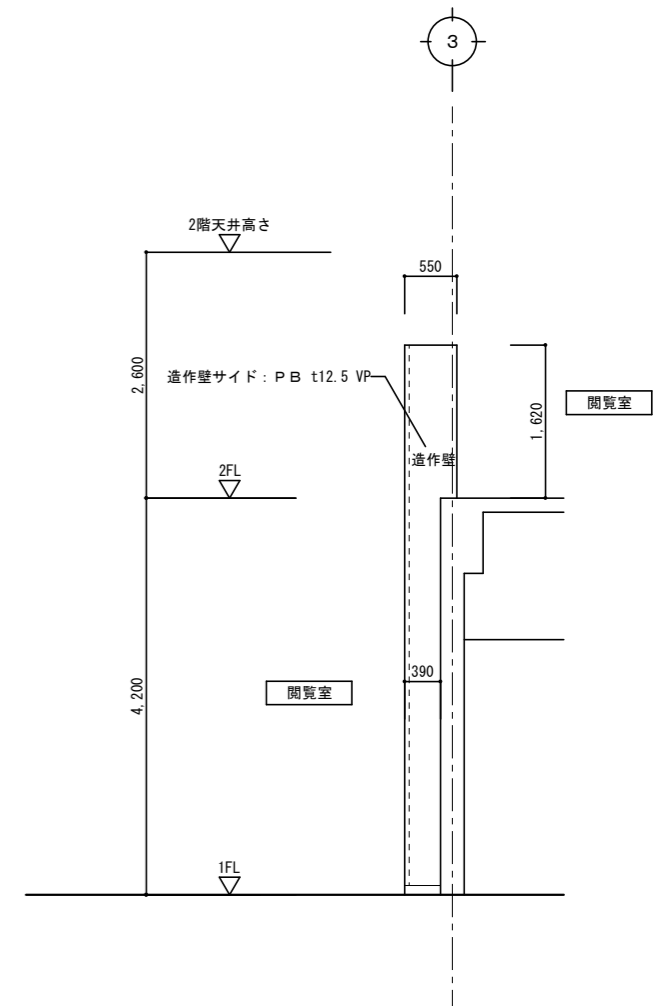


EVピット平面詳細図 S=1:40

<特記事項>  	株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東カビル TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則	工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日 2026.3	縮尺 (A1)1/40 (A3)1/80	図面番号 A-07
		図面名称 土間解体範囲図、EVピット平面詳細図			



既存 断面詳細図、A面展開図 (改修前) S = 1 : 4 0



造作壁 D面展開図 S = 1 : 4 0

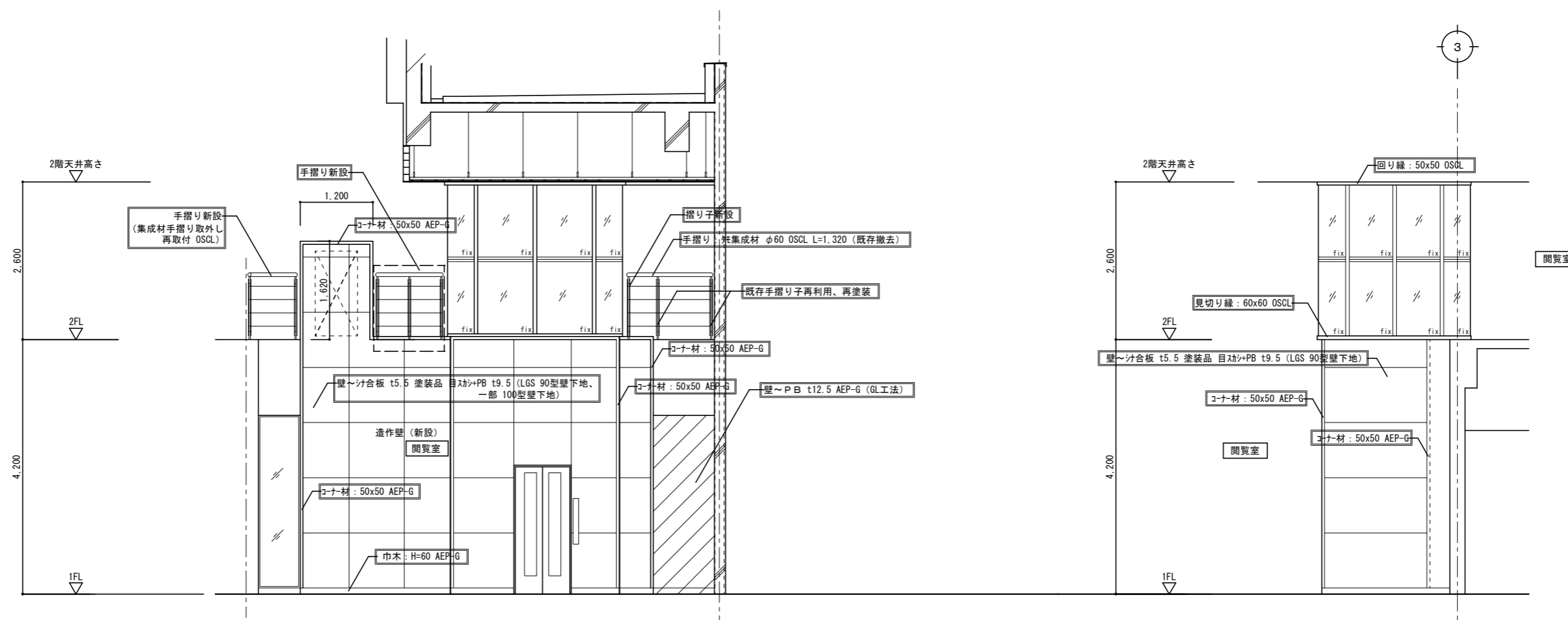
<特記事項>  
・残土処分は敷き均し、締め固めをすること。



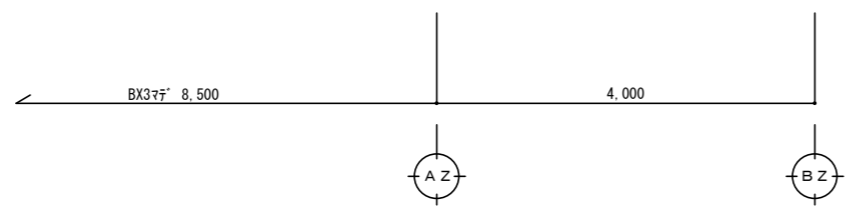
株式会社 小畑設計事務所  
秋田市山王三丁目1-7 東カビル TEL018-863-0136  
一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号  
管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則

工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事  
図面名称 既存 断面詳細図、展開図 (改修前)

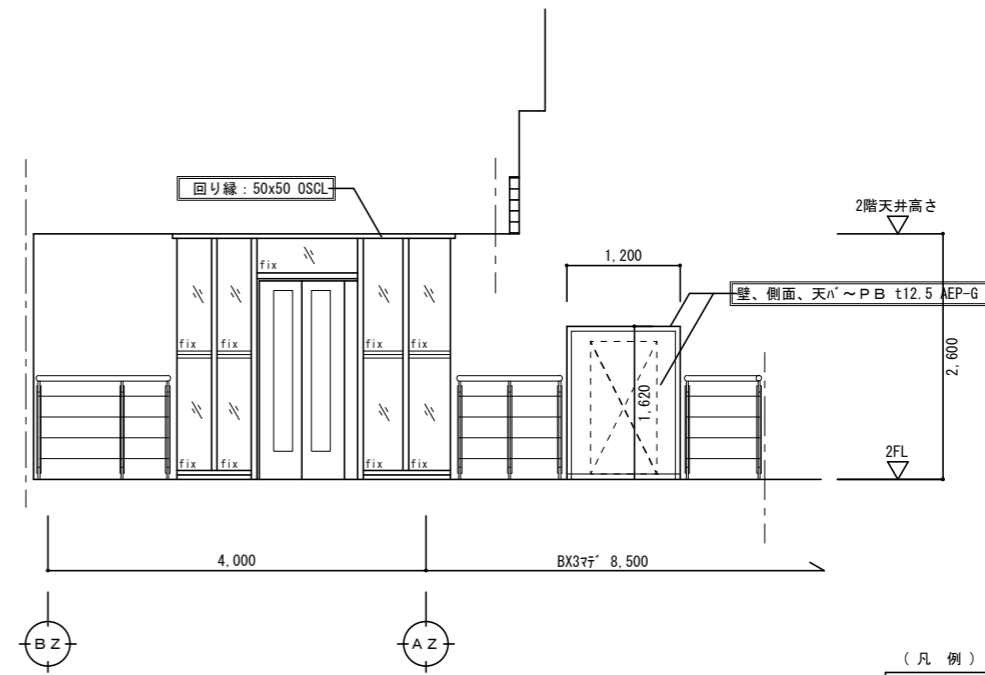
設計年月日 2026.3  
縮尺 (A1) 1/40 (A3) 1/80  
図面番号 A-08



B面 展開図 (改修後) S = 1 : 40



C面 展開図 (改修後) S = 1 : 40

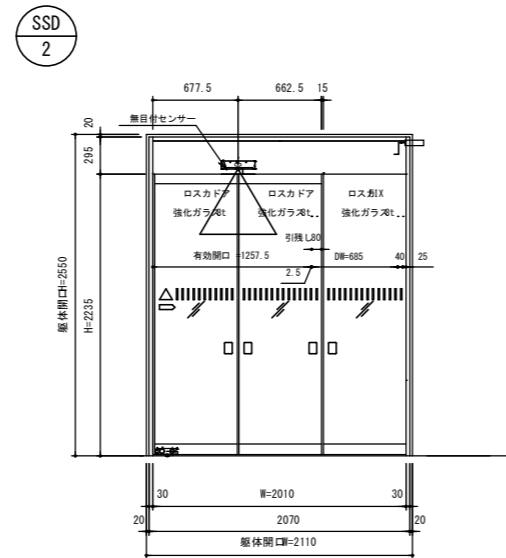
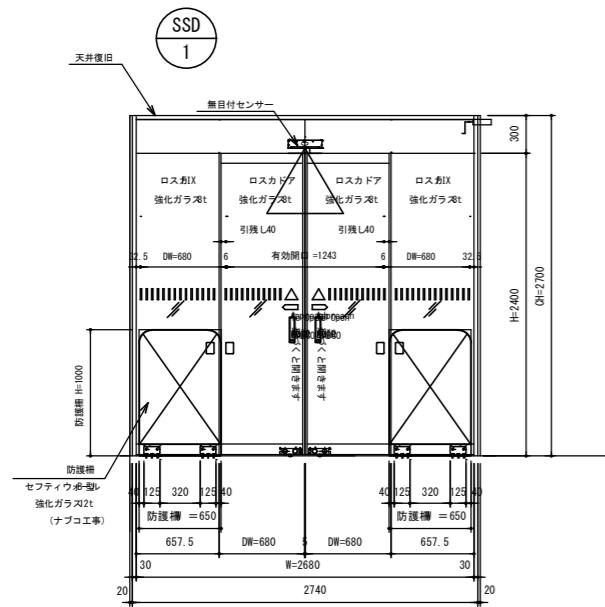


2階B面 展開図 (改修後) S = 1 : 40

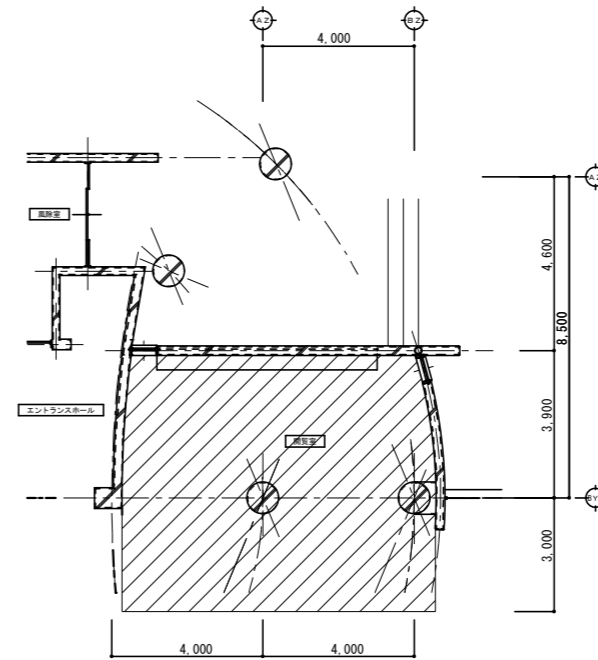
(凡例)  
 : 改修内容を示す。

<特記事項>  	株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東かてビル TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則	工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日 2026.3	縮尺 (A1)1/40 (A3)1/80	図面番号 A-09
		図面名称 展開図 (改修後)			

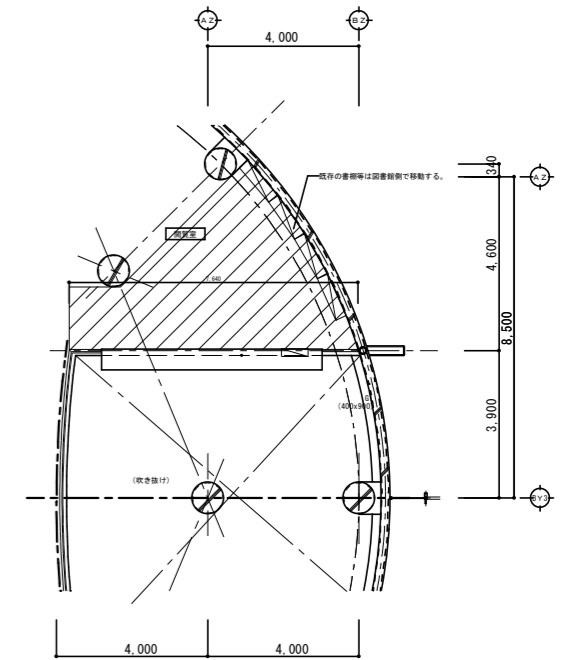
※ 既存自動ドア：取外し、再取付（保管共、SSD-1はエンジン取外し共）



(S = 1 : 50)

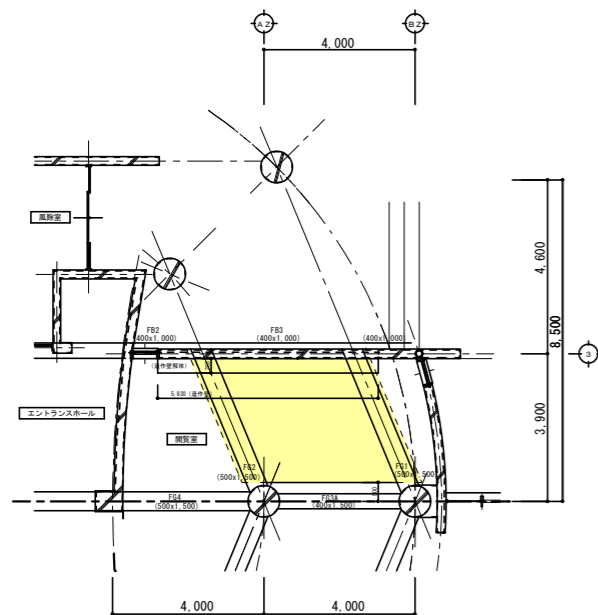


1階 タイルカーペット取外し範囲 S = 1 : 100



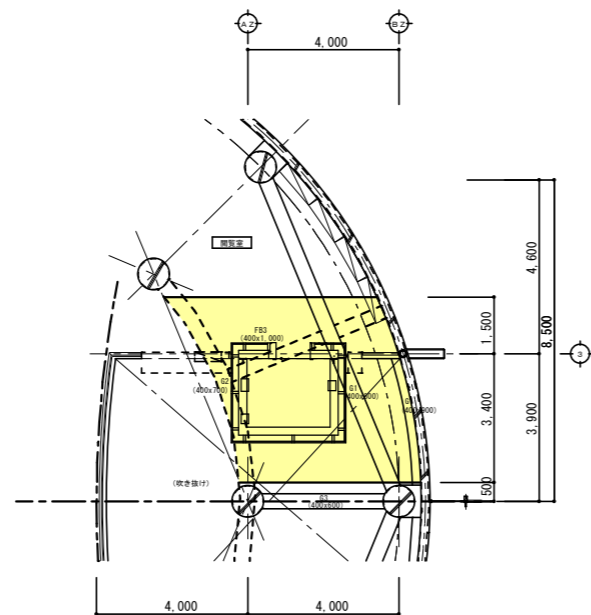
2階 タイルカーペット取外し範囲 S = 1 : 100

(凡例)  
 : 既存床 タイルカーペット t6 取外しを示す。



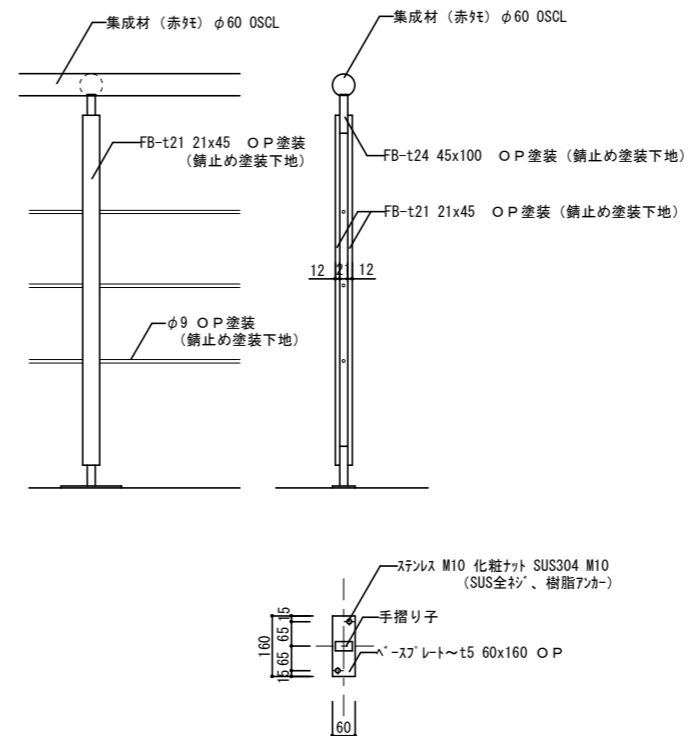
(凡例)  
 : 鉄筋探索範囲を示す。

1階 鉄筋探索範囲 S = 1 : 100

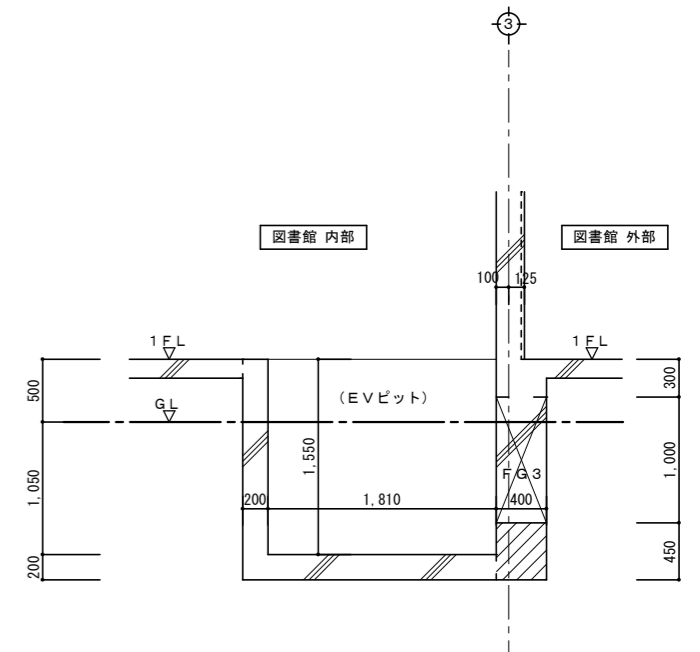


(凡例)  
 : 天井解体範囲を示す。  
 (岩綿吸音板 t12 + PB t9.5 + LGS下地)

2階 天井解体範囲 S = 1 : 100

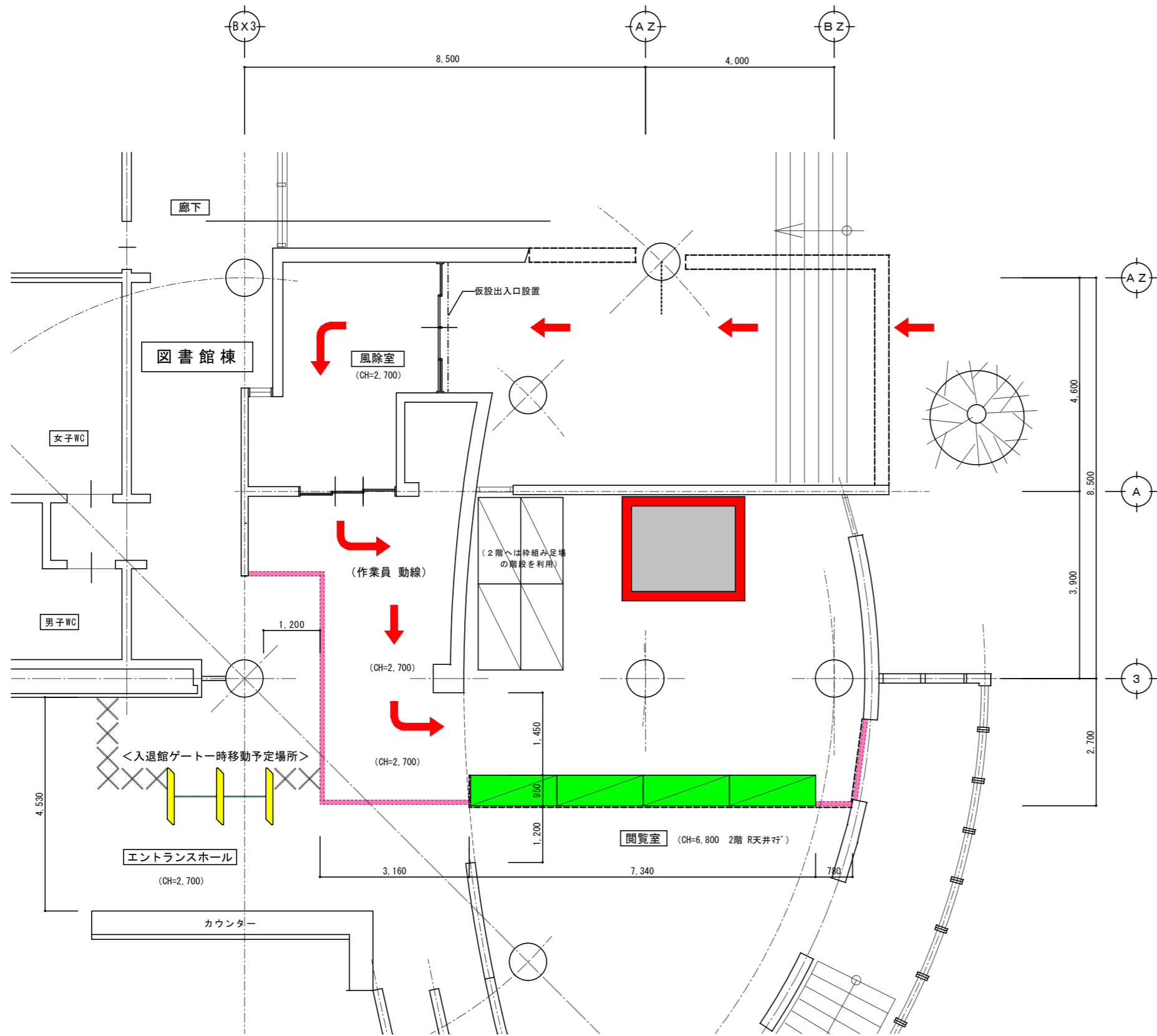


2階 手摺り詳細図 S = 1 : 10 (4台)



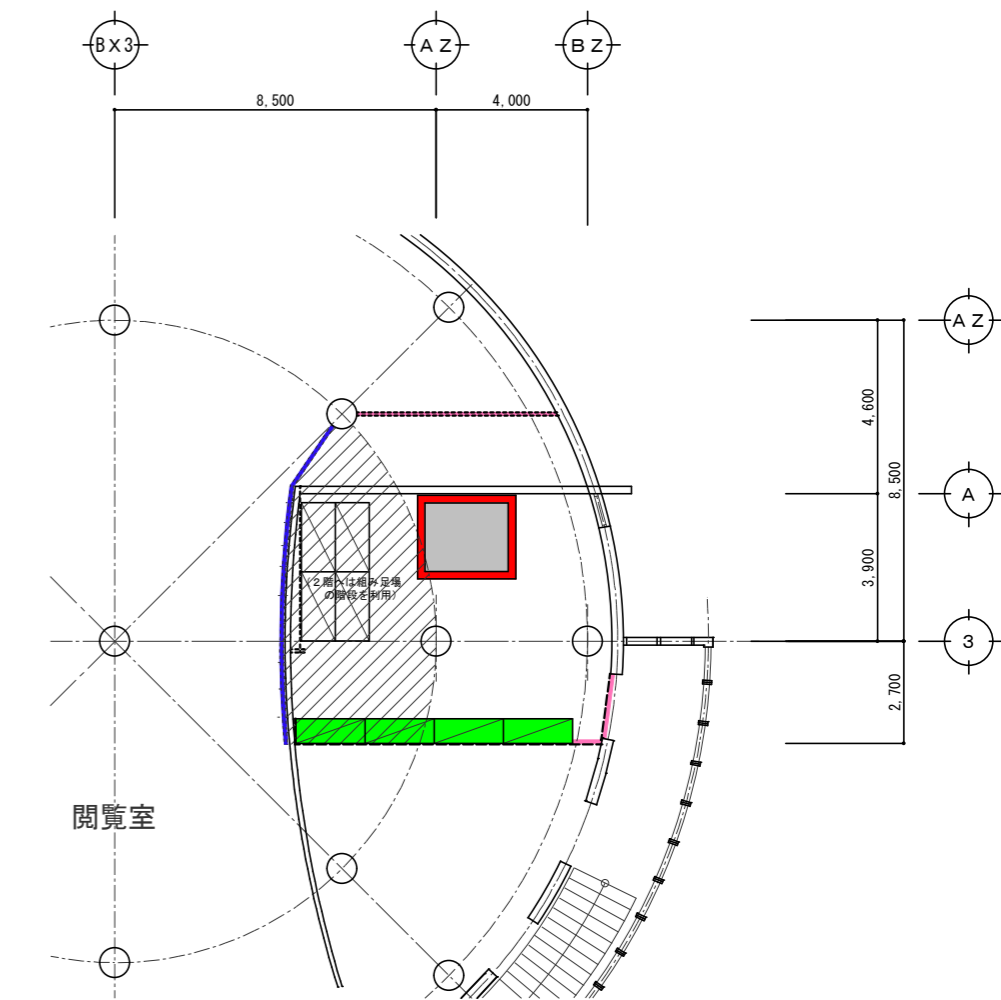
(凡例)  
 : E.V.ピット内既存梁下地を示す。

(S = 1 : 30)



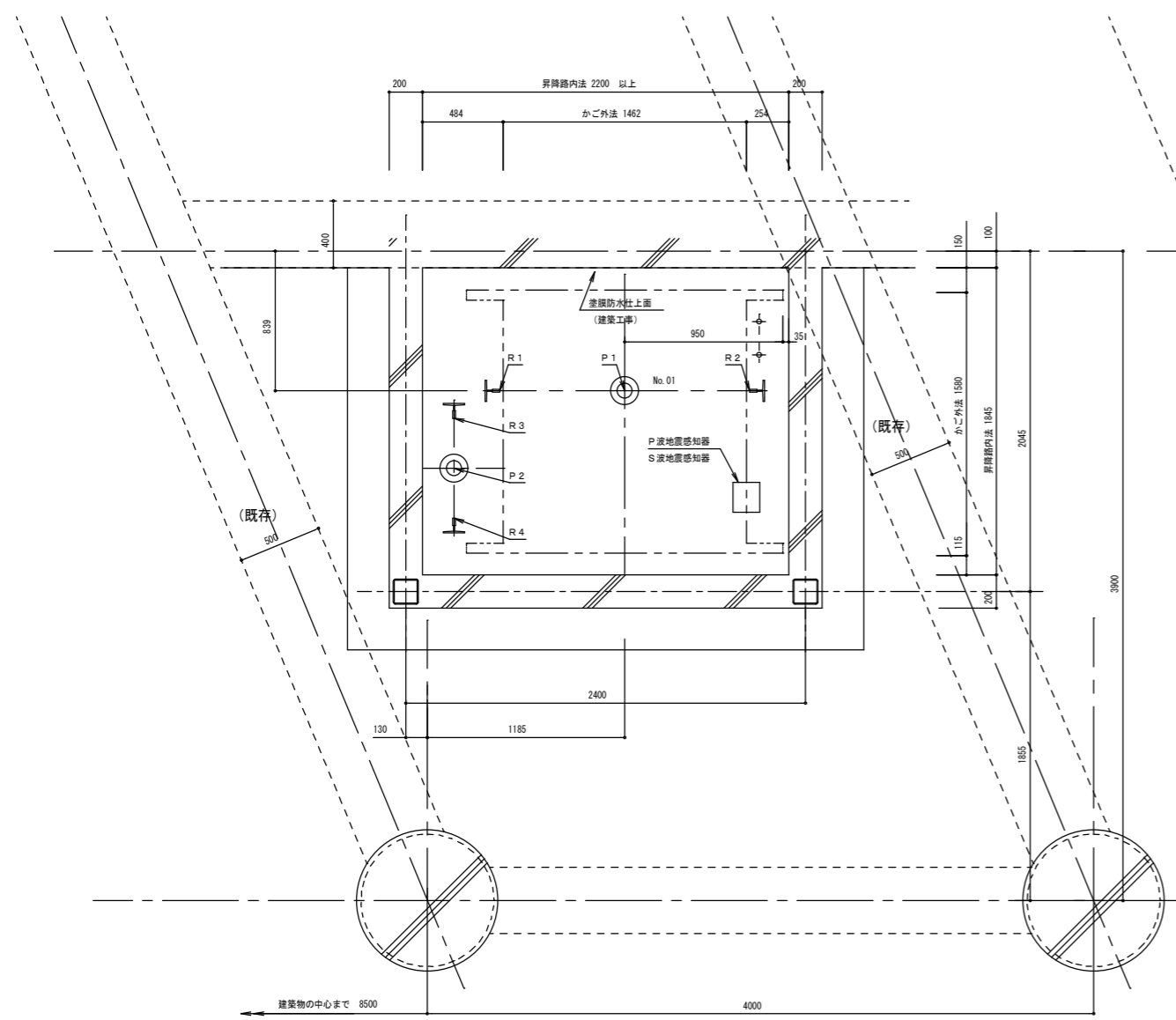
1階 仮設計画図 S = 1 : 50

- (凡例)
- : 工事関係者の動線を示す。
  - : 単管バリケードを示す。
  - : 壁 LGS W60 + PB t9.5 + 防音シート (天井まで施工)
  - : 桝組み足場 W900 + PB t9.5 + 防音シート (天井まで施工)  
※ 既存柱、壁に控え部材取付 (撤去後個別補修)
  - : 壁 LGS W60 + PB t9.5 + 防音シート (天井まで施工)
  - : 吹抜け部天井組み 方立 LGS W100 2C + LGS W65 @455 + 防音シート



2階 仮設計画図 S = 1 : 100





昇降路平面図 (1/20)  
(ビット)

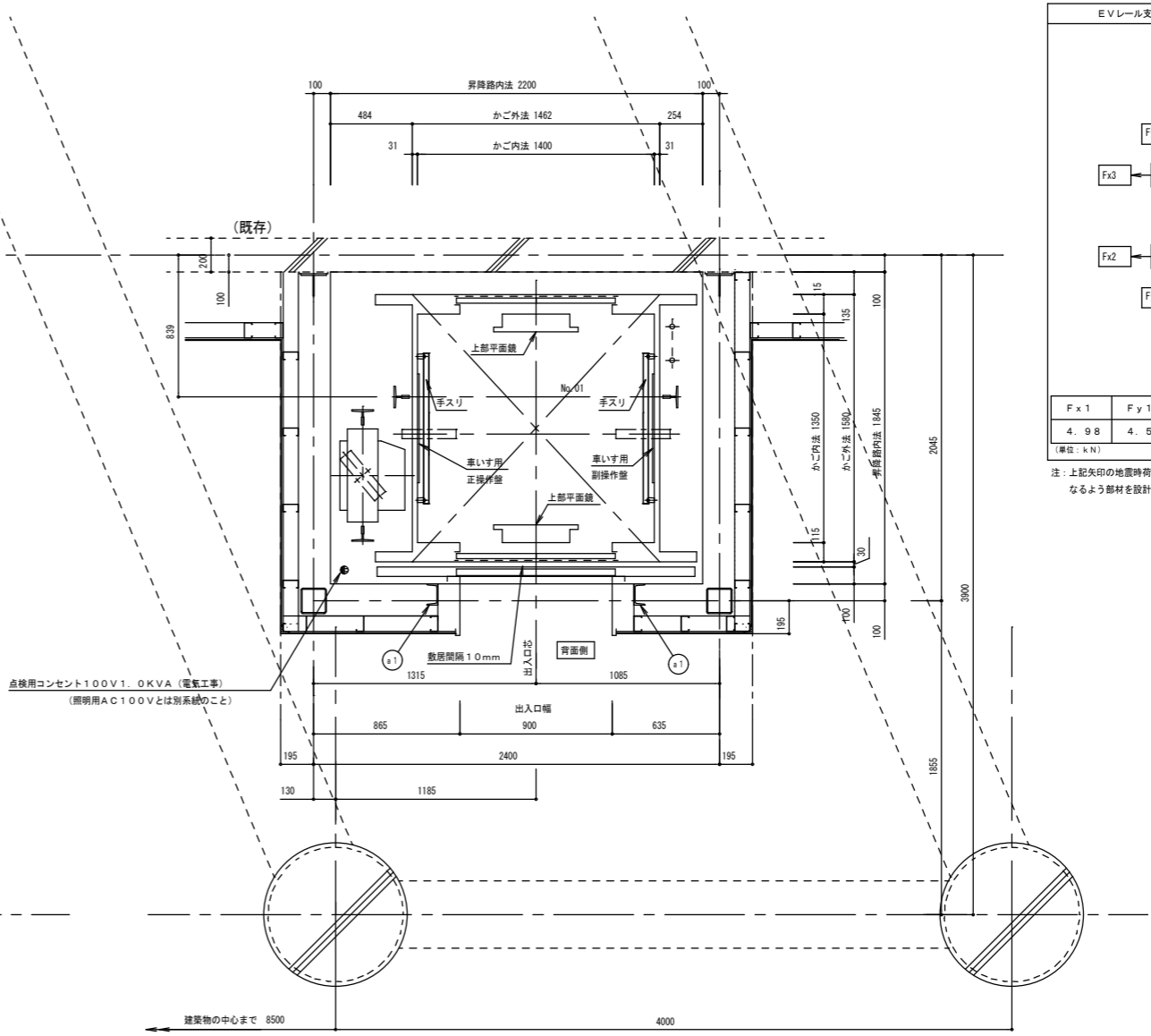
レール下端部荷重 (長期荷重)			
R 1 (kN)	R 2 (kN)	R 3 (kN)	R 4 (kN)
3.6	23.4	36.1	26.3

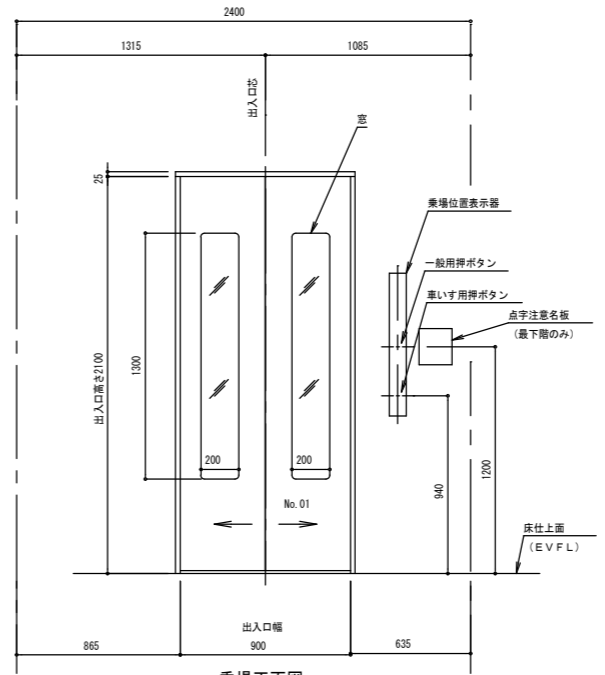
ビット荷重 (短期荷重)	
P 1 (kN)	P 2 (kN)
75.2	62.9

ブラケット取付のため、ビット内の壁または梁は最下階F.L面まで立ち上げて下さい (建築工事)

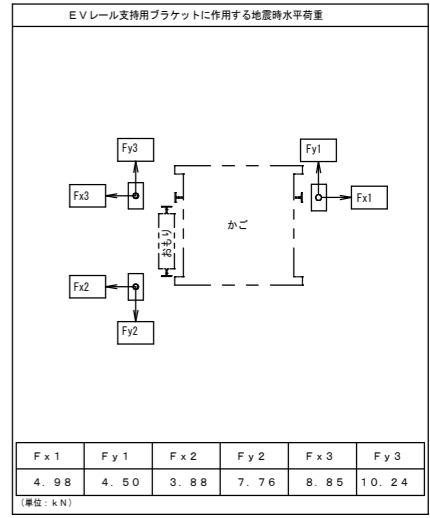
昇降路機器はビット底面・側面、梁・壁 (コンクリートの場合) にあと施工アンカーにより取付を行います



昇降路平面図 (1/20)  
(1階)



乗場正面図 (1/20)  
(No. 01号機)  
(1階 背面側)



注: 上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、おにれに対し強固に取付すること。

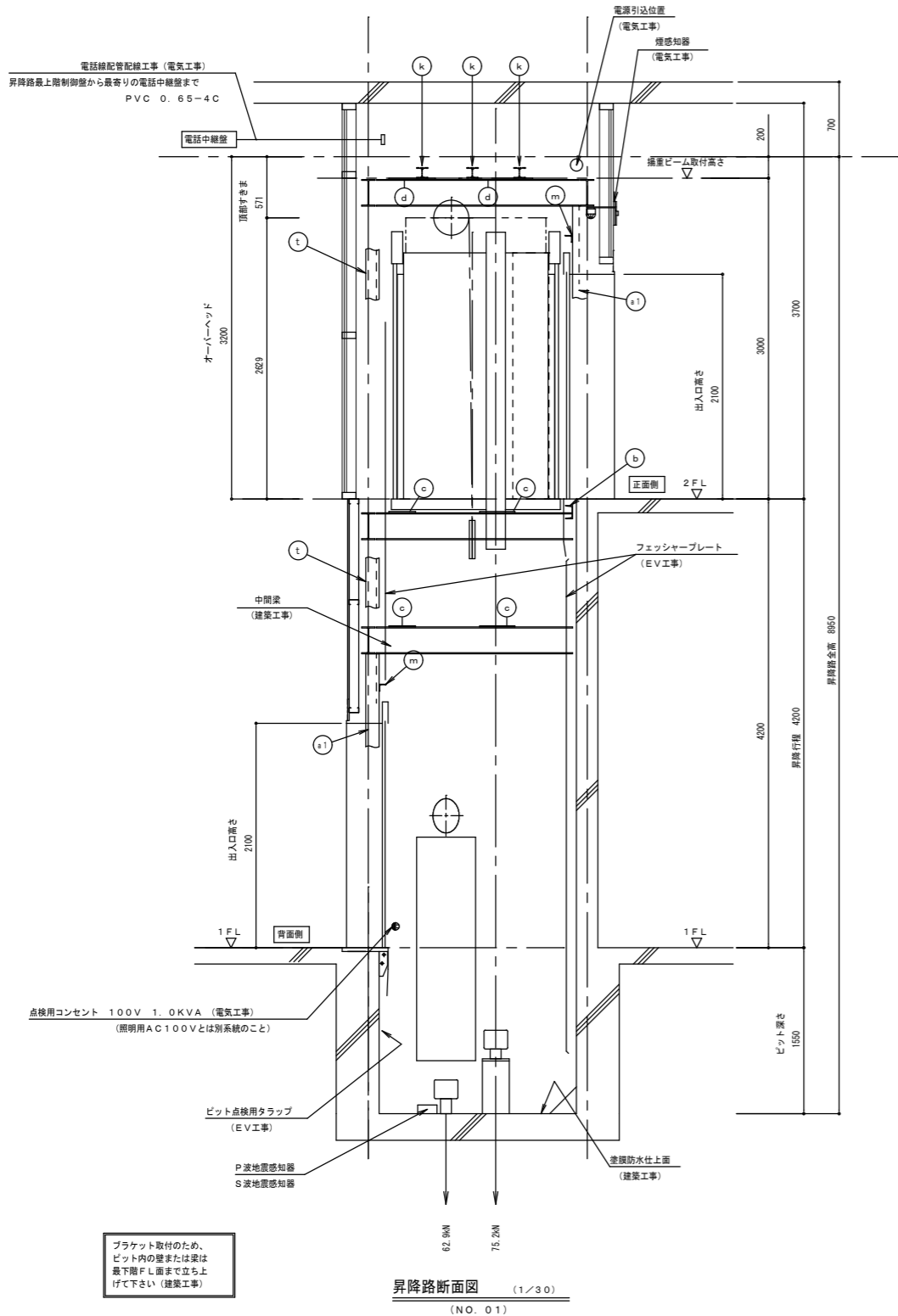
部材記号	名称	部材	工事区分
a 1	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	[-125×65×6×8]	建築工事

<特記事項>  
・残土処分は敷き均し、締め固めをすること。

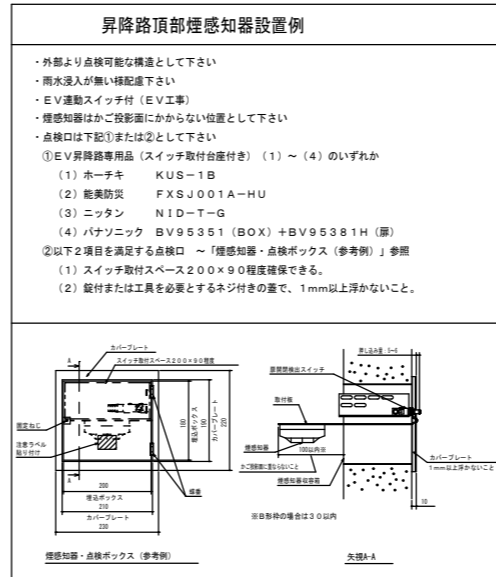
株式会社 小畑設計事務所  
秋田市山王三丁目1-7 東かどビル TEL010-863-0136  
一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号  
管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌剛

工事名称	設計年月日	縮尺	図面番号
秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	2026.3	(A1) 1/20 (A3) 1/40	A-13

部材記号	名称	部材	工事区分
a1	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	-125×65×6×8	建築工事
b	敷居取付材	-125×65×6×8	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
d	レールブラケット取付用ファスナー兼 播重ビーム取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
k	播重ビーム (組付後撤去)	H-100×100×6×8	E.V.工事
m	ハンガーケース取付材	L-65×65×6	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	-125×65×6×8	建築工事



別途工事及び施工区分表		建築	電気	設備	本工事
1	昇降路の築造工事	○			
2	昇降路頂部の播重ビームの設置工事 (20kN)				○
3	各階出入口の穴あけ工事 (押入・位置表示器を含む)	○			
4	各階乗床の機器取付用かき込み工事	○			
5	乗床機器取付後の出入口まわりの壁及び床仕上げ工事	○			
6	ビット内防水工事 建物を設置する際、地下水の水位により昇降路ビットに湧き水等による 入水、結露が予想される場合、ビット防水 (内防水) では効果がないので、 別途止水対策 (外防水) を講じる事。	○	○		
7	各階の三方枠及び扉機構取付用鋼材の設置工事	○			
8	各階出入口の敷居受け用挿し出し工事	○			
9	レール取付用鋼材の設置工事	○			
10	動力電源の昇降路内制御盤迄の引込工事 (AC3相 200V50HZ)		○		
11	制御電源の昇降路内制御盤迄の引込工事 (AC1相 100V50HZ)		○		
12	接地線の昇降路内制御盤迄の引込工事		○		
13	非常用インターホンの指定取付位置より昇降路迄の配管・配線工事 (指定取付場所 階室)		○		
14	ビット内点検用コンセント設置工事		○		
15	昇降路頂部の煙感知器・熱感知器設置工事		○		
16	エレベーター遠隔監視用配管・配線工事 (MDFからエレベーター制御盤迄)		○		
17	火災発生時、ONする無電圧接点の昇降路までの配管・配線工事		○		
18	かご内スピーカ用配管・配線工事		○		
19	かご内監視カメラ用配管・配線工事 (5C-2V同軸ケーブル)		○		



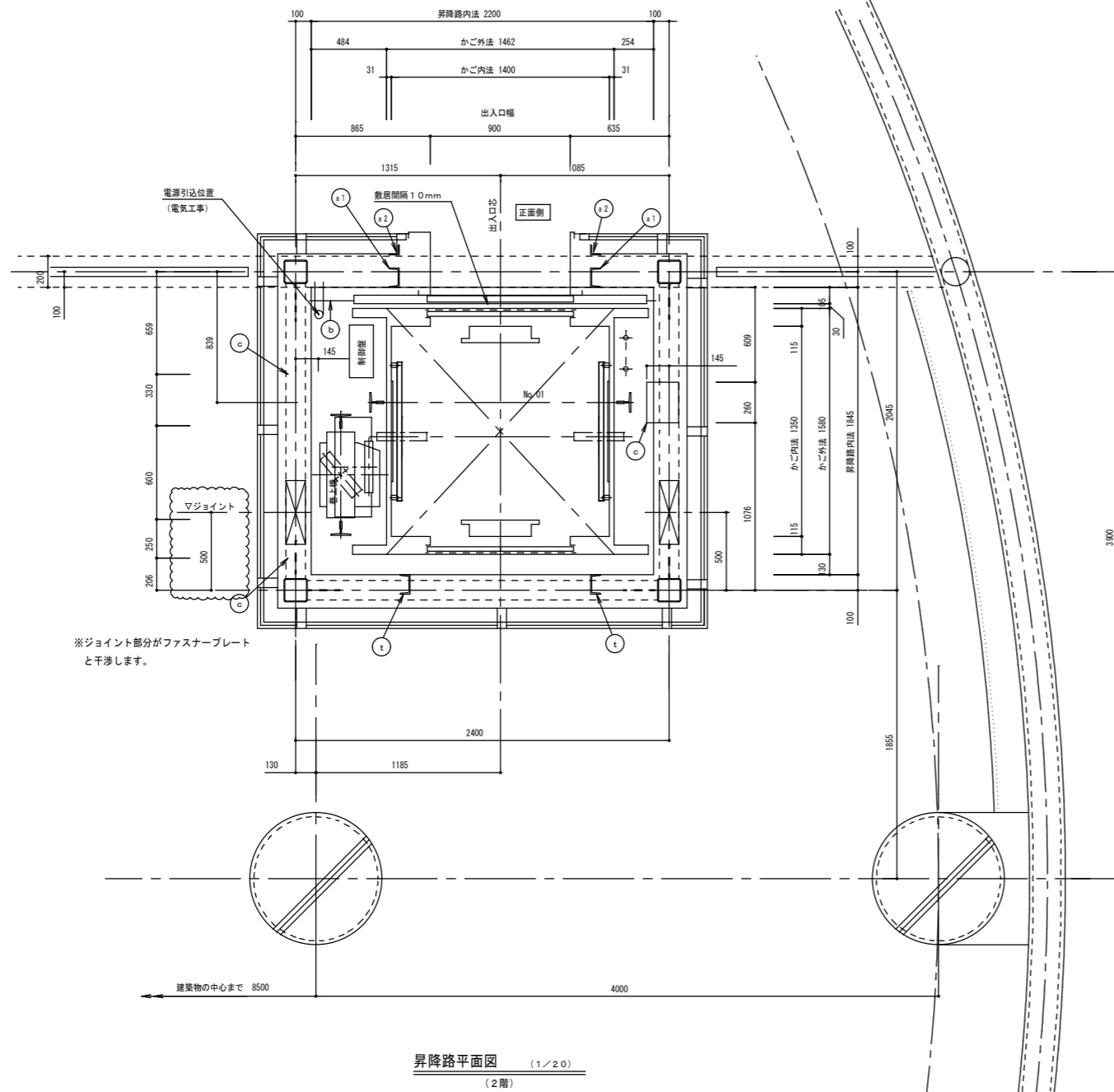
仕様項目	仕様
機種	01号機
機種名称	三菱機械室レスエレベーター AXIEZ-LINKs
用途	乗用
制御方式	可変電圧可変周波数制御 (回生なし)
操作方式	乗合全自動方式 (1C-2BC)
積載量	750kg
定員	11名
定搭速度	4.5m/min
戸閉方式	2枚戸両引き (CO)
出入口幅×高さ	900mm×2100mm
かご室サイズ (内法開口×内法奥行×内法高さ)	1400mm×1350mm×2300mm
出入口方式	二方向出入口 (1ドア2ゲート)
正面側停止数	1停止 (2階)
背面側停止数	1停止 (1階)
動力電源	AC3φ-200V-50Hz
照明用電源	AC1φ-100V-50Hz
新設設計指針耐震クラス	クラスA14
公共建築工事標準仕様 適用年	令和7年版
出入口幅特殊 (乗場)	2箇所
出入口幅特殊 (かご)	2箇所
数値隔	10mm
車いす仕様	制御機能付
視覚障がい者対応仕様	あり
地震時管制運転方式	P波+S波センサ付3段設定 (普通級)
停電時自動着床装置 (MELD)	あり
かご内防犯カメラ	エレベーター工事
乗場三方枠	大枠角形扉なし 351mm×600mm ステンレスヘアライン (1階)
乗場三方枠	大枠角形扉なし 2段式インジケーター組込 351mm×600mm ステンレスヘアライン (2階)
乗場戸	鋼板塗装 (メーカー標準色) (1-2階)
乗場戸窓	フロート合せガラス (200mm×1300mm) 段差なし (1-2階)
乗場数	アルミ製 (1-2階)
乗場インジケータ	一体セグメントLED (橙色) ステンレスヘアライン (1-2階)
乗場インジケータ	クリスタルボタン (口33・黄橙色LED) 抗ウイルス・抗菌シート (1-2階)
車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタン型 ステンレスヘアライン (1-2階)
車いす専用乗場ボタン	クリスタルボタン (口33・黄橙色LED) 抗ウイルス・抗菌シート (1-2階)
乗場停止スイッチ	あり
乗場停止スイッチ取付位置	乗場インジ組込
ハンガーケースカバー	あり (全階)
天井	CL2:ダウンドライト (白色) 天井素材:化粧鋼板
側面壁	化粧鋼板
袖壁	ステンレスヘアライン
出入口上板	化粧鋼板
かご室戸	化粧鋼板
かご室戸窓	フロート合せガラス (200mm×1300mm) 段差なし
巾木	アルミ製
かご床	樹脂タイル2mm (三菱標準タイル)
かご室数	アルミ製 2枚戸両引き用
かご操作盤タイプ	袖壁操作盤
かご操作盤プレート	ステンレスヘアライン
かごボタン	クリスタルボタン (口33・黄橙色LED) 抗ウイルス・抗菌シート
正操作盤インジケータタイプ	かご内液晶インジケータ (10.1インチ)
かご操作盤液晶インジケータ表示言語	平常時 (日英)、注意喚起 (日英/中韓切替)、緊急時 (日英中韓)
車いす専用かご操作盤	両側面 ステンレスヘアライン
車いす専用正かご操作盤インジケータタイプ	ドットLED (橙色)
車いす専用かごボタン	クリスタルボタン (口33・黄橙色LED) 抗ウイルス・抗菌シート
かご室換気	DCファン+ヘルスエアー (ウイルス・菌・花粉抑制、脱臭、PM2.5集塵機能)
かご室手すり	丸形ステンレス 二面取付 (両側面)
かご室鏡	上部平面鏡
キックプレート	ステンレスヘアライン (ビズなし) 高さ:床面より350mm
気配りドアセンサ	あり
セーフティシュー	片側 (マルチビームドアセンサー付き)
センシングドアシステム (TOFセンサ)	自動戸閉促進・乗床前検知まれ防止
点字名板取付方法	接着
おもり非常止め	なし
火災時管制運転方式	火報信号連動式
冠水時管制運転	あり
インターホン型式	6V1局
デジタルレコーダー	エレベーター工事
かご内アナウンス	かご内4カ国語アナウンス (通常時:日英、緊急時:日英中韓)
停電時自動着床装置アナウンス	あり
かご室音	かご室スピーカ
昇降路内機器カバー取付	対策あり (スタンダード シースルーかご室)
昇降路機器塗色指定	当社基本色 (グレー)
巻上機塗色指定	昇降路機器塗色同色 (グレー)
高調波対策種類	DCリアクトル (Ki=1.8)
フェッシャープレート	エレベーター手配 (特殊) (1-2階)
レール支持方式	1フロア1ブラケット
煙感知器点検スイッチ	正面側上部取付 【標準】
仮設動力電源	1式

<特記事項>  
・残土処分は敷き均し、締め固めをすること。

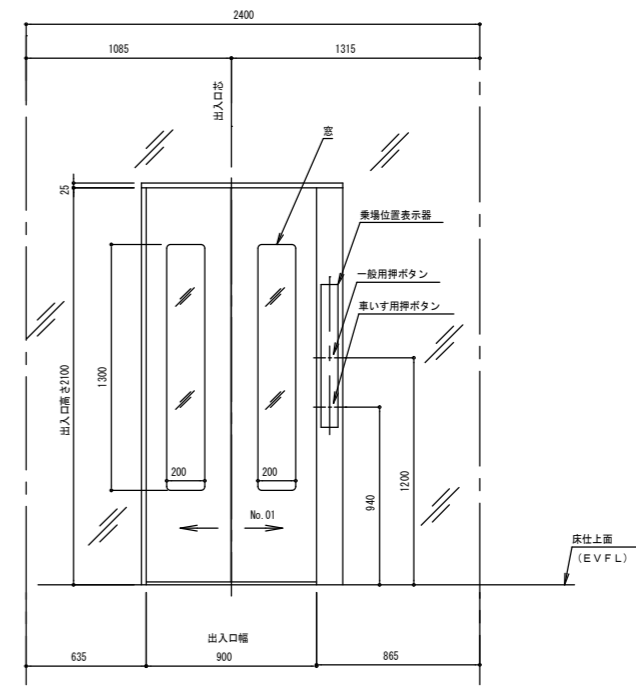
株式会社 小畑設計事務所  
秋田市山王三丁目1-7 東かじビル TEL018-863-0136  
一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号  
管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則

工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事  
図面名称 EV断面図、仕様要項

設計年月日 2026.3  
縮尺 (A1) 1/30 (A3) 1/60  
図面番号 A-14

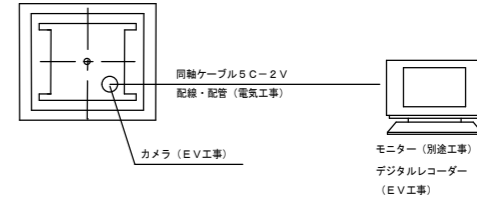


昇降路平面図 (1/20)  
(2階)



乗場正面図 (1/20)  
(No. 01号機)  
(2階 正面側)

部材記号	名称	部材	工事区分
a 1	三方枠取付鋼材 (壁取付金物の昇降路内への突出不可)	[-125×65×6×8	建築工事
a 2	三方枠取付材	L-65×65×6	建築工事
b	敷居取付材	[-125×65×6×8	建築工事
c	レールプレート取付用ファスナー	PL-t 12	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	[-125×65×6×8	建築工事



号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
01	AC3φ200V 50Hz	3.8kW	4kVA	40AT	100mA以上 0.2秒以上	8.2mまで 8mm <sup>2</sup> 14.2mまで 14mm <sup>2</sup> 21.6mまで 22mm <sup>2</sup>	3.5mm <sup>2</sup>

照明用電源AC1φ100V 50Hz (設備容量1kVA/台 電源側NF容量20AT/台) (\*) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

- 電話回線  
MDFからエレベーター制御室へ  
PVC 0.6S 4C (19)  
(電気工事)
- 制御室内まで火災時閉じる無電圧接点支給工事  
(電気工事)
- 外部インターホン取付位置 ( ) 迄の  
配管・配線工事 (電気工事)  
0.9mm×14本 (φ2.5)
- 制御室まで放送スピーカー用配管・配線工事  
1.2×3本 (電気工事)

高調波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 P <sub>i</sub> (kVA)	回路分類 細分No.	6パルス 換算係数 (K <sub>i</sub> )	6パルス等価 容量 [K <sub>i</sub> ×P <sub>i</sub> ] (kVA)	機器最大 稼働率 (%)	基本電圧に対する高調波電流発生率 I <sub>n</sub> (%)							
									5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
ノイズフィルタのみ (標準)	01号機	4.8	1	4.8	31	3.4	16.2	25	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
DCリアクトル追加 (K <sub>i</sub> =1.8相当)	AX1EZ-LINKs (750kg-45m/min)	4.8	1	4.8	33	1.8	8.6	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策が求められます。

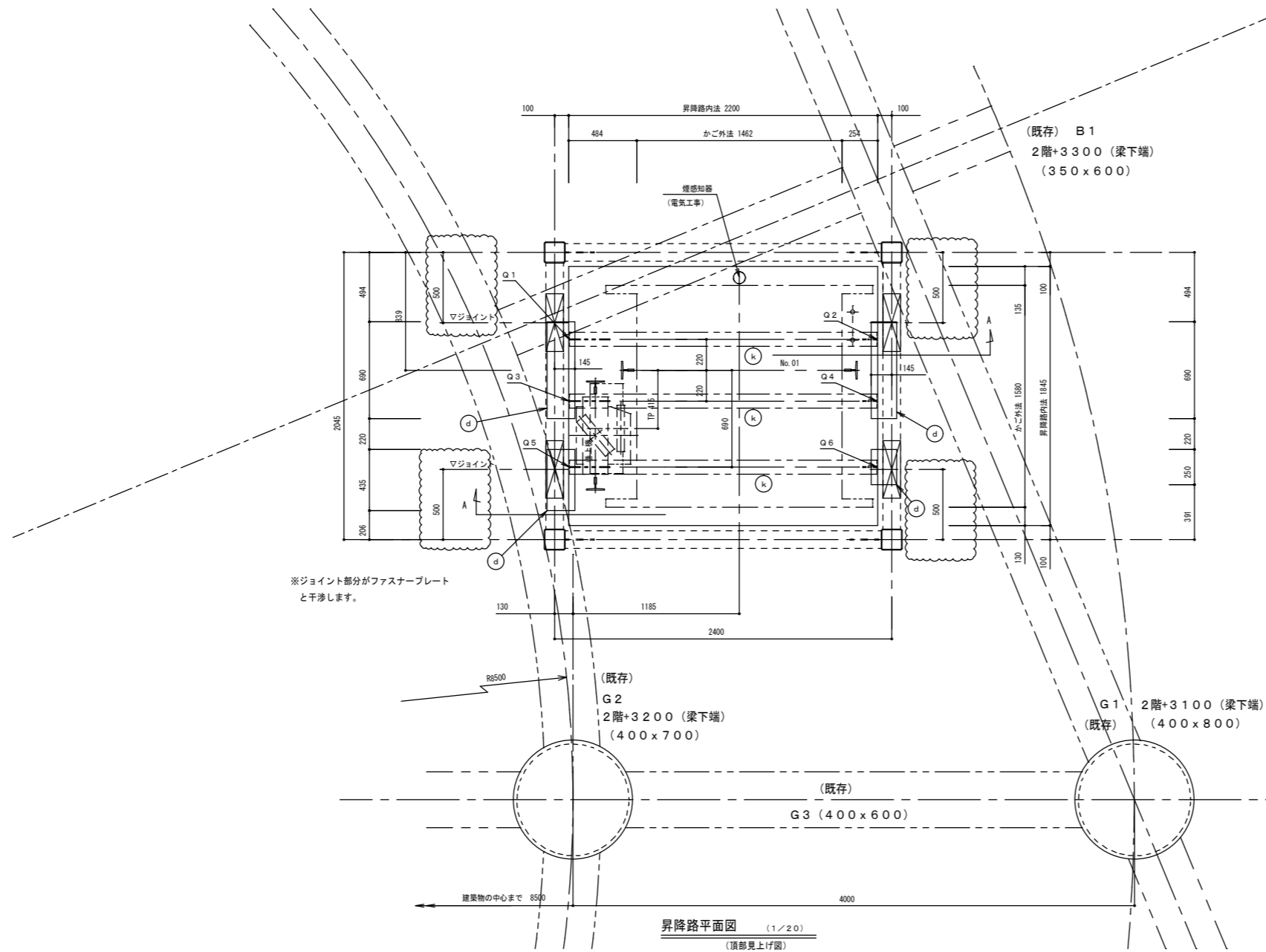
※ 各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

$$\text{各次数毎の高調波流出電流量 (mA)} = \frac{\text{合計容量 } P_i \text{ (kVA)}}{\text{受電電圧 (kV)} \times \sqrt{3}} \times 10^3 \times \text{各次数毎の発生率 } I_n \text{ (\%)} \times \text{機器最大稼働率 } k \text{ (\%)}$$

<特記事項>  
・残土処分は敷き均し、締め固めをすること。

株式会社 小畑 設計 事務所  
秋田市山王三丁目1-7 東カビル  
一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号  
管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則

工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事  
図面名称 E V 2階平面図、仕様  
設計年月日 2026. 3  
縮尺 (A1) 1/20 (A3) 1/40  
図面番号 A-15

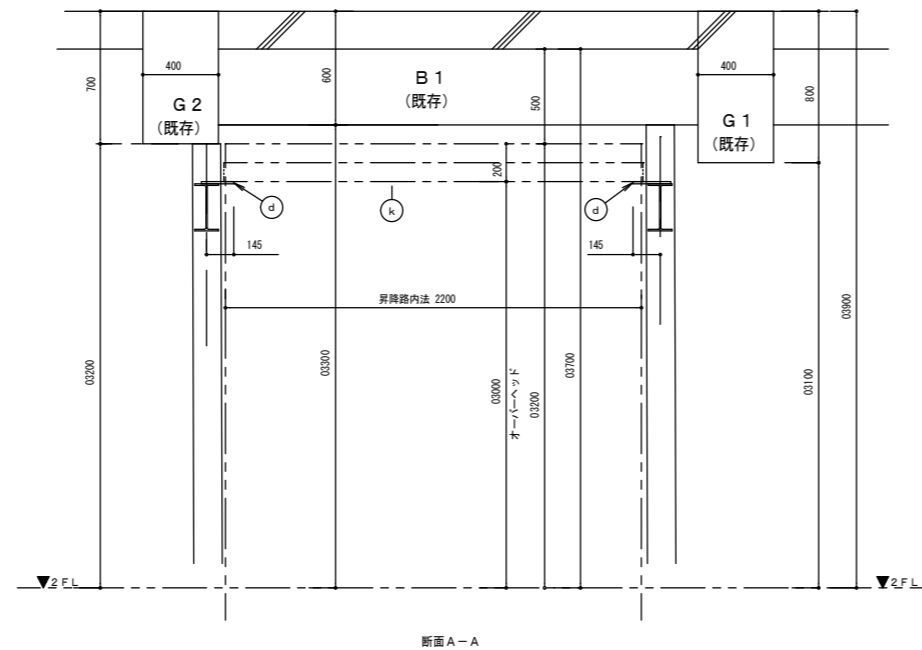


部材記号	名称	部材	工事区分
d	レールブラケット取付用ファスナー兼 播重ビーム取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
k	播重ビーム (取付後撤去)	H-100x100x6x8	EV工事

播重ビームに掛かる荷重 No. 01

Q1 (kN)	Q2 (kN)	Q3 (kN)	Q4 (kN)	Q5 (kN)	Q6 (kN)
5.0	1.0	8.0	11.0	12.0	11.0

Q1~Q6はEV取付時に作用する



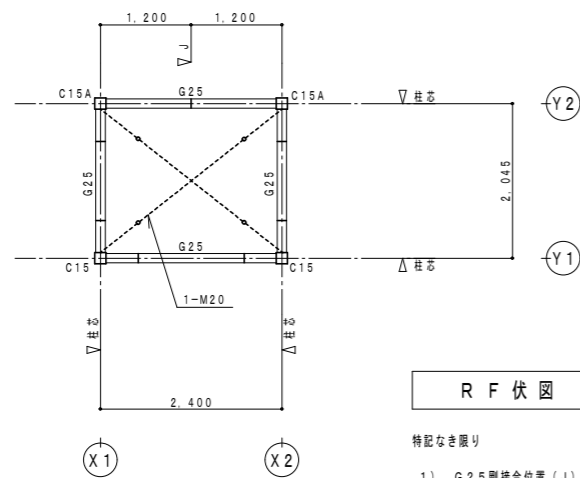
<特記事項>  
・残土処分は敷き均し、締め固めをすること。



株式会社 小畑設計事務所  
秋田市山王三丁目1-7 東わじり TEL018-863-0136  
一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号  
管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則

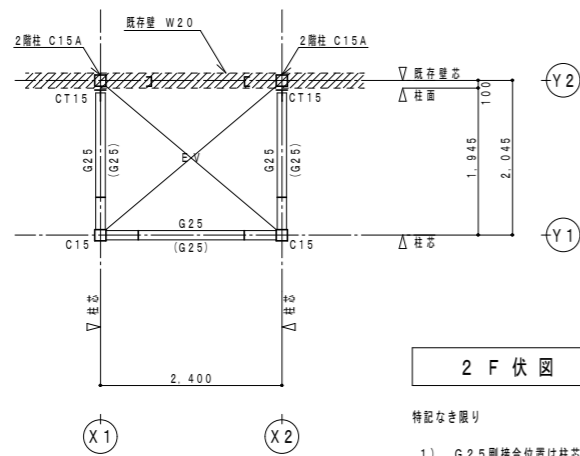
工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事  
図面名称 EV 頂部見上げ図、断面図

設計年月日 2026.3  
縮尺 (A1)1/500 (A3)1/1000  
図面番号 A-16



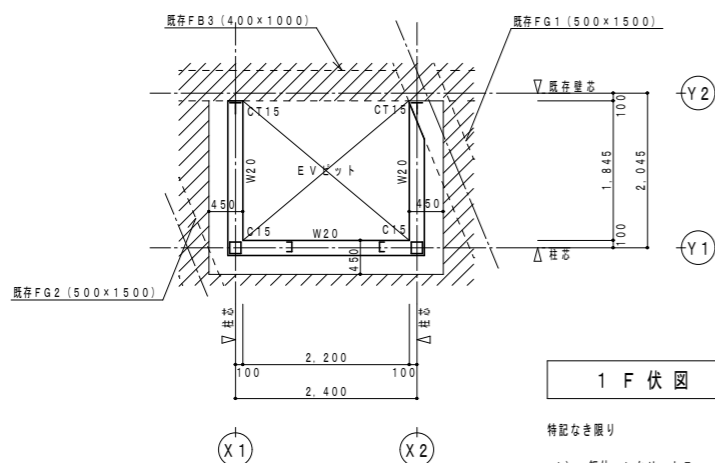
R F 伏図

特記なき限り  
1) G25剛接合位置 (J) は柱芯より500の位置とする



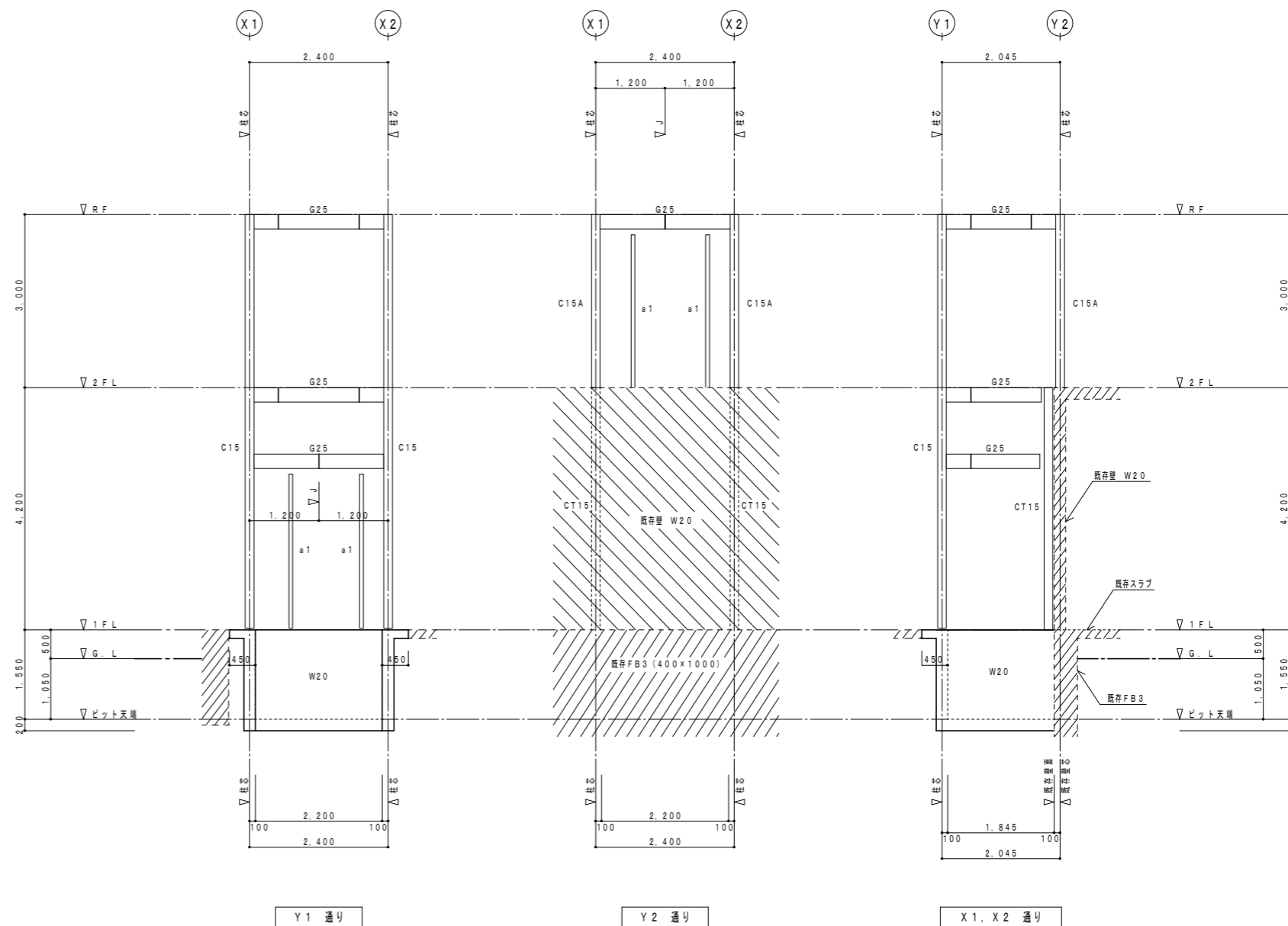
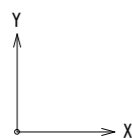
2 F 伏図

特記なき限り  
1) G25剛接合位置は柱芯より500の位置とする



1 F 伏図

特記なき限り  
1) 躯体コンクリート  $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ ,  $SL = 18 \text{ cm}$   
捨てコンクリート  $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ ,  $SL = 15 \text{ cm}$   
2) ビットスラブ天端 =  $FL - 1550$   
3) W20 :  $t = 200$



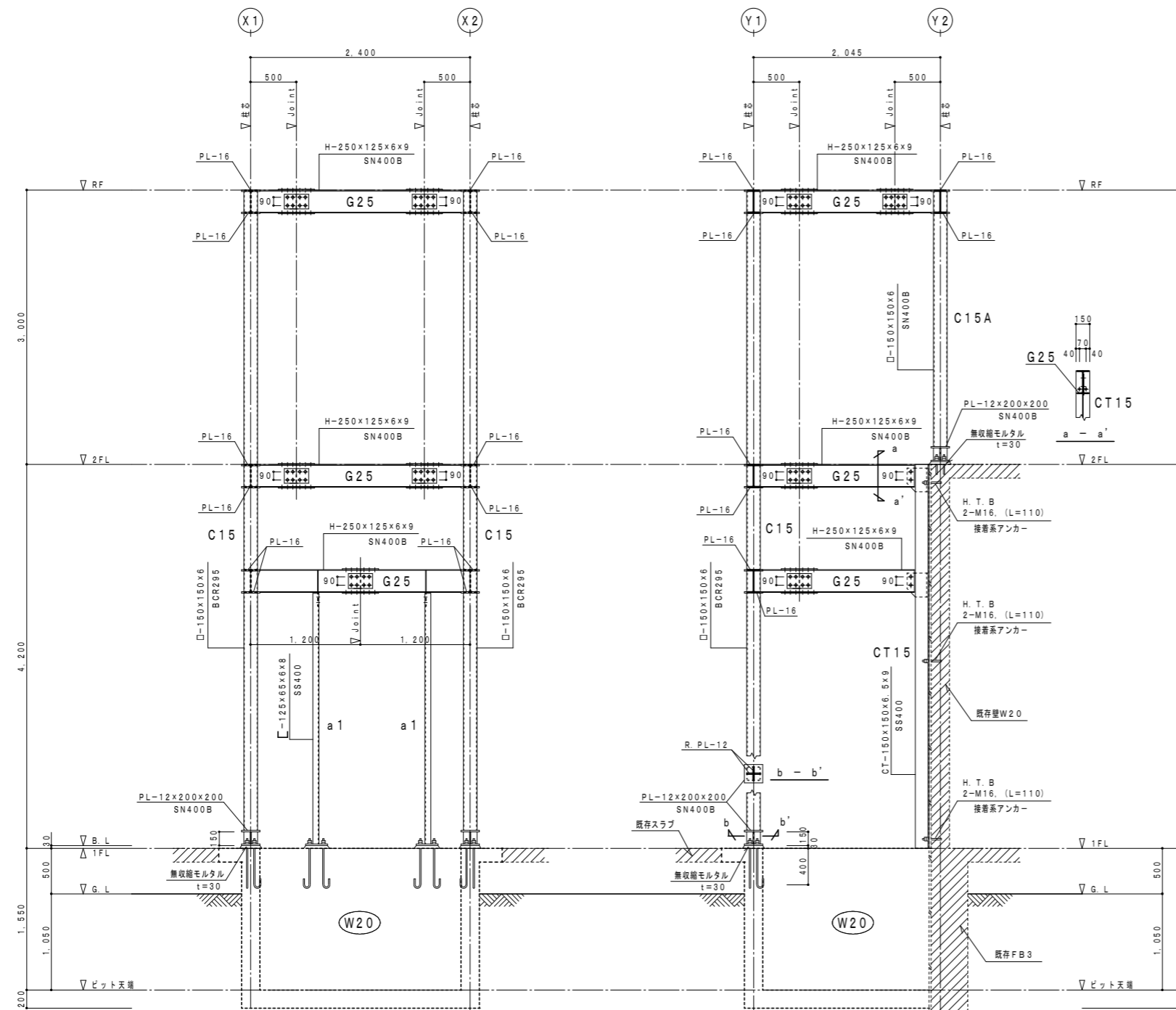
軸組図

特記なき限り 1) 躯体コンクリート  $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ ,  $SL = 18 \text{ cm}$   
捨てコンクリート  $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ ,  $SL = 15 \text{ cm}$   
2) G25剛接合位置 (J) は柱芯より500の位置とする  
3) B.L =  $1FL + 30$

鉄骨部材リスト表		
記号	形状寸法	備考
C15・C15A	□ - 150 × 150 × 6	BCR295
CT15	CT - 150 × 150 × 6.5 × 9	SS400
a1	□ - 125 × 65 × 6 × 8	SS400
G25	H - 250 × 125 × 6 × 9	SN400B
層板プレス	----- 1 - M20 (ターンバックル付)	JIS規格品

<特記事項>	

株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東おビル TEL018-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第 24-10A-0887 号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第 125961 号 小林 昌則	総括 担当 工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事 図面名称 E V 伏図, 軸組図	構造設計 一級建築士大臣登録 第 137491 号 構造設計一級建築士 第 000539 号 原田 啓夫	設計年月日 2026.3 縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	図面番号 S-01

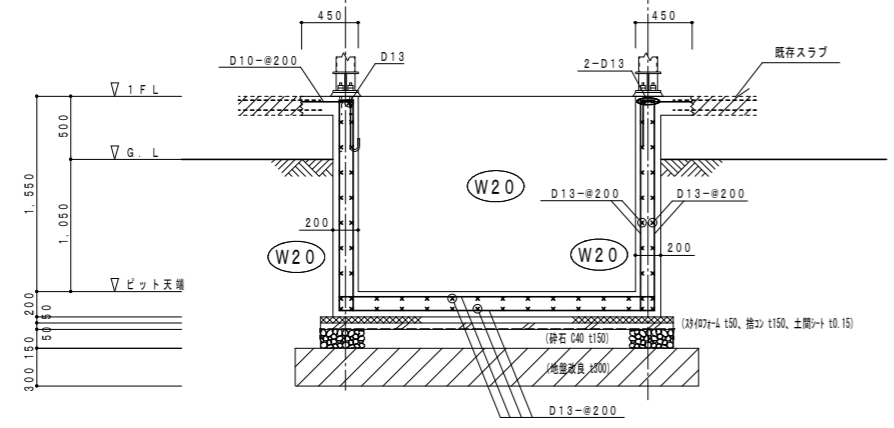


Y1 通り

鉄骨架構詳細図

X1 通り

E V ピット詳細図



- 特記なき限り
- 1) 基礎コンクリート  $F_c = 21 \text{ N/mm}^2$ ,  $S_L = 18 \text{ cm}$   
 捨てコンクリート  $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ ,  $S_L = 15 \text{ cm}$
  - 2) 鉄筋 : SD295 (D10, D13)

柱脚リスト

符号	C15	C15A	a1
主材	□-150×150×6	□-150×150×6	□-125×65×6×8
鋼種	BCR295	BCR295	SS400
形状			
BASE PL	16×200×200 (SN400B)	16×200×200 (SN400B)	16×175×240 (SN400B)
ANCH. BT	4-M16, (L=400)	4-M16, (L=110)	2-M16, (L=110)
備考	J型	接着系アンカー	接着系アンカー

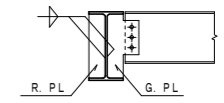
小梁継手リスト

符号	G25	屋根ブレス	a1
主材	H-250×125×6×9	1-M20	-125×65×6×8
鋼種	SN400B	JIS規格品	SS400
形状			
G. PL	PL-9	PL-9	PL-9
H. T. B	2-M20	1-M20	2-M16

大梁継手リスト

符号	G25
主材	H-250×125×6×9
鋼種	SN400B
継手呼称	GGF-4X-J2512-0609-16
形状	
F	S. PL 外 2PL-12×125×410 内 -
	H. T. B 24-M16 L=45
W	S. PL 2PL-6×170×290 H. T. B 8-M16 L=45

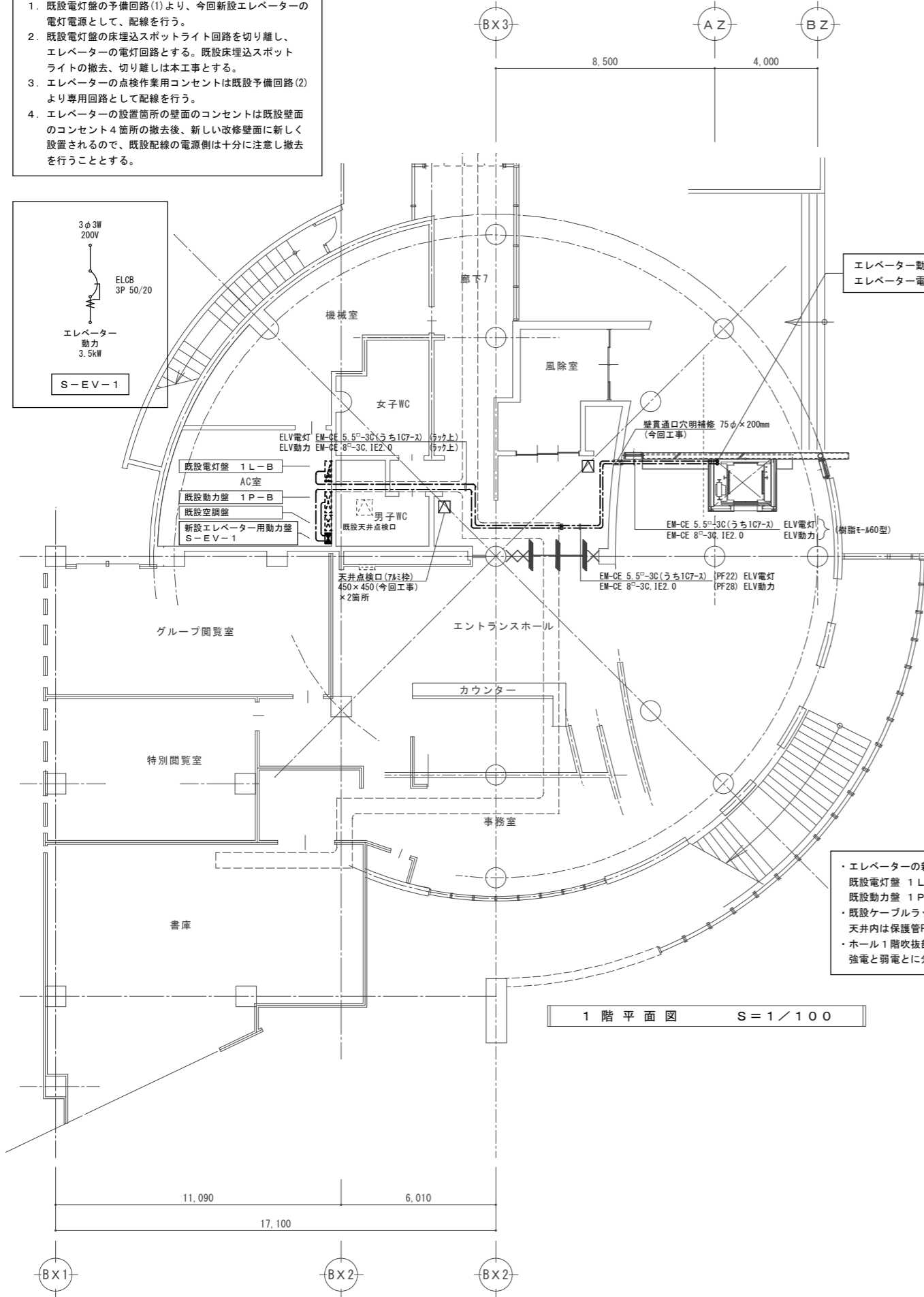
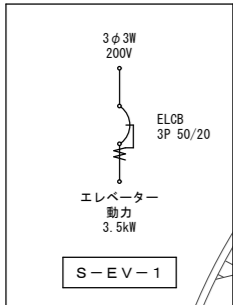
- 特記なき限り
- 1) 溶接を伴うプレートの材質は SN400B とする  
(但しスライスプレート及取り付けビスは除く)
  - 2) スライスプレートの材質は H鋼母材と同質とする
  - 3) 継手部のクリアランスは 10mm
  - 4) H. T. B. ピッチ 60mm エンド 40mm
  - 5) 表記 H. T. B. は S10T とすること
  - 6) 亜鉛メッキ材は下記とする  
M16 → M20 (F8T), M20 → M22 (F8T)
  - 7) アンカーボルトはダブルナットとする
  - 8) 大梁継手呼称は「SCSS-H97 鉄骨構造標準接合部 H 形鋼」による
  - 9) 小梁等の R. PL は G. PL と同等とする





既設電灯盤 1L-B の2次側電源工事について

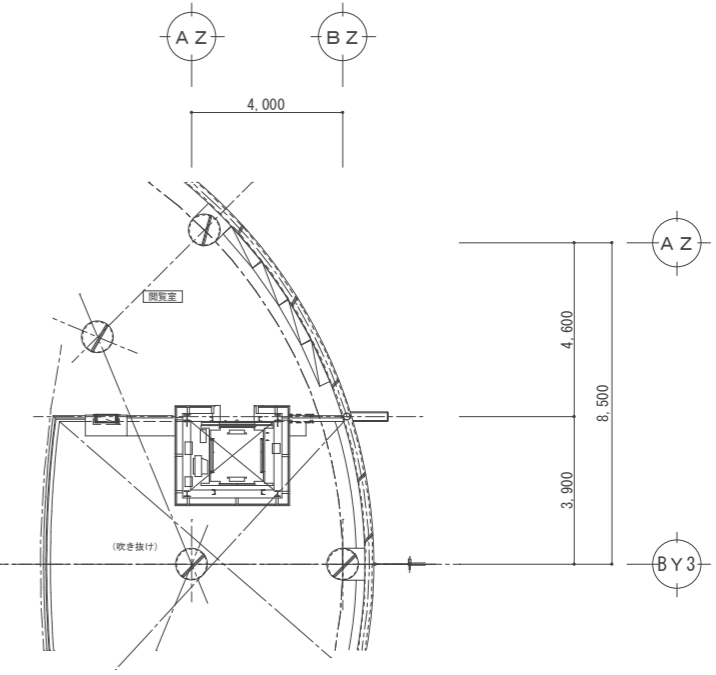
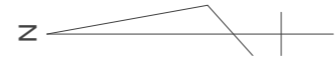
1. 既設電灯盤の予備回路(1)より、今回新設エレベーターの電灯電源として、配線を行う。
2. 既設電灯盤の床埋込スポットライト回路を切り離し、エレベーターの電灯回路とする。既設床埋込スポットライトの撤去、切り離しは本工事とする。
3. エレベーターの点検作業用コンセントは既設予備回路(2)より専用回路として配線を行う。
4. エレベーターの設置箇所の壁面のコンセントは既設壁面のコンセント4箇所を撤去後、新しい改修壁面に新しく設置されるので、既設配線の電源側は十分に注意撤去を行うこととする。



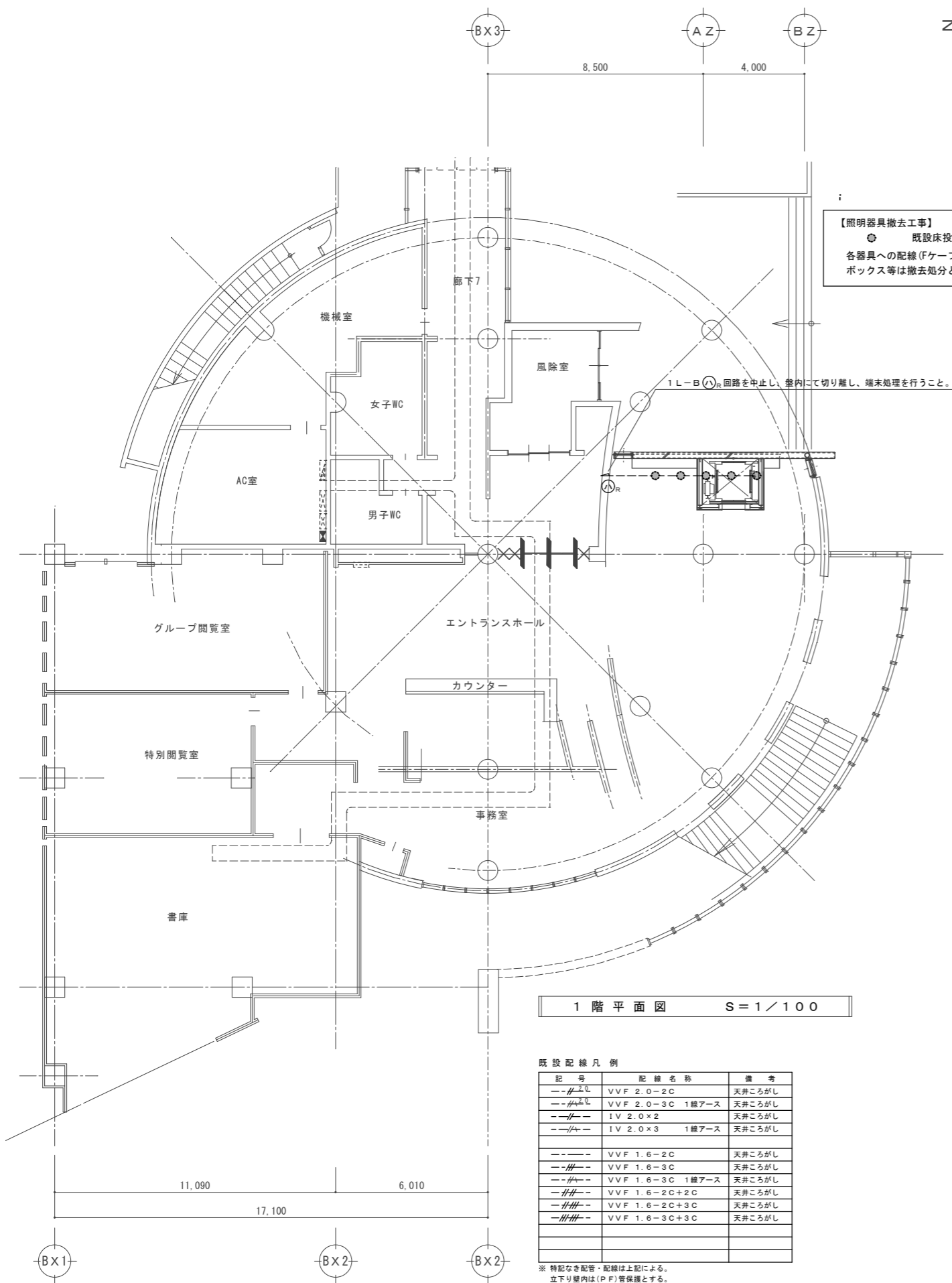
1階平面図 S=1/100

エレベーター動力 EM-CE 8<sup>2</sup>-3C, IE2.0 (PF28)  
 エレベーター電灯 EM-CE 5.5<sup>2</sup>-3C(うち1C7-ス) (PF22)

- ・エレベーターの新設に伴い、既設電灯盤 1L-B より EM-CE 5.5<sup>2</sup>-3C(うち1C7-ス) の配線を行う。
- ・既設動力盤 1P-B より EM-CE 8<sup>2</sup>-3C, IE2.0(7-ス) の配線を行う。
- ・既設ケーブルラックのあるルートはラック上を配線し、ラックの無い天井内は保護管PF28、PF22配線とする。
- ・ホール1階吹抜部分はコア抜き後、樹脂モールダクト60型内の配線とし、強電と弱電とに分けて配管配線とする。



2階部分平面図 S=1/100



【照明器具撤去工事】  
 ● 既設床投光器(本体) × 5台  
 各器具への配線(Fケーブル)は端末処理をし、不要な配管・ボックス等は撤去処分とすること。

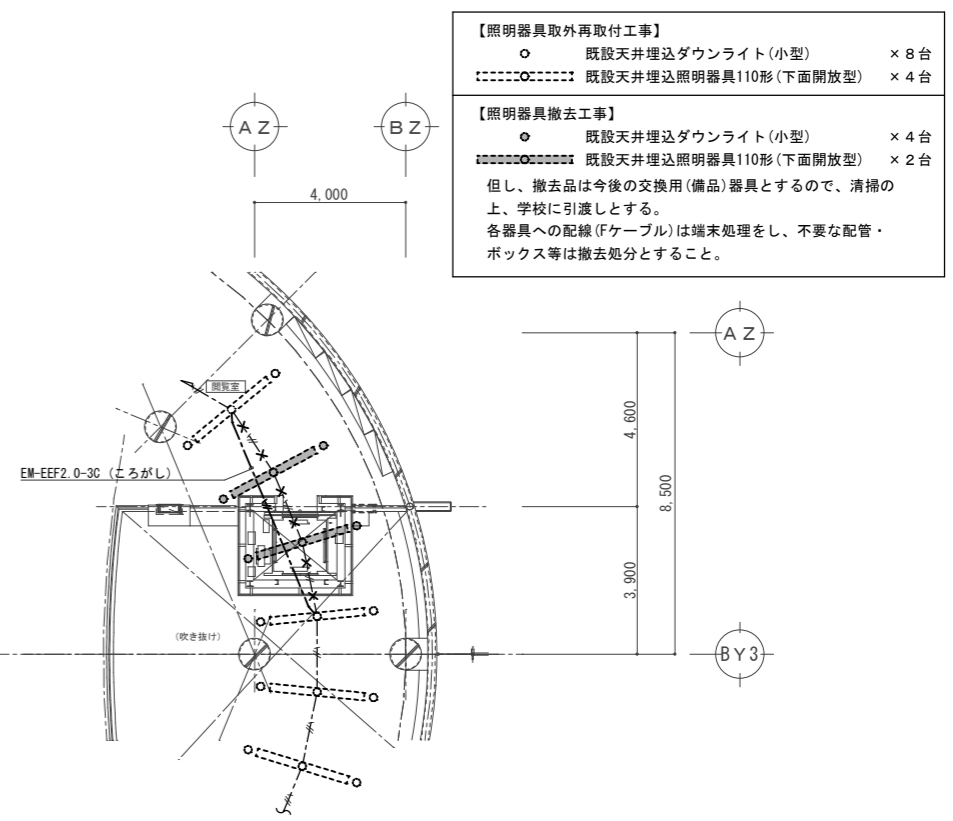
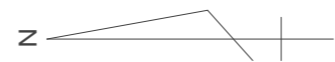
1L-B(V)回路を中止し、壁内にて切り離し、端末処理を行うこと。

1階平面図 S=1/100

既設配線凡例

記号	配線名称	備考
---#---	VVF 2.0-2C	天井ころがし
---#---	VVF 2.0-3C 1線アース	天井ころがし
---#---	1V 2.0x2	天井ころがし
---#---	1V 2.0x3 1線アース	天井ころがし
---	VVF 1.6-2C	天井ころがし
---	VVF 1.6-3C	天井ころがし
---	VVF 1.6-3C 1線アース	天井ころがし
---#---	VVF 1.6-2C+2C	天井ころがし
---#---	VVF 1.6-2C+3C	天井ころがし
---#---	VVF 1.6-3C+3C	天井ころがし

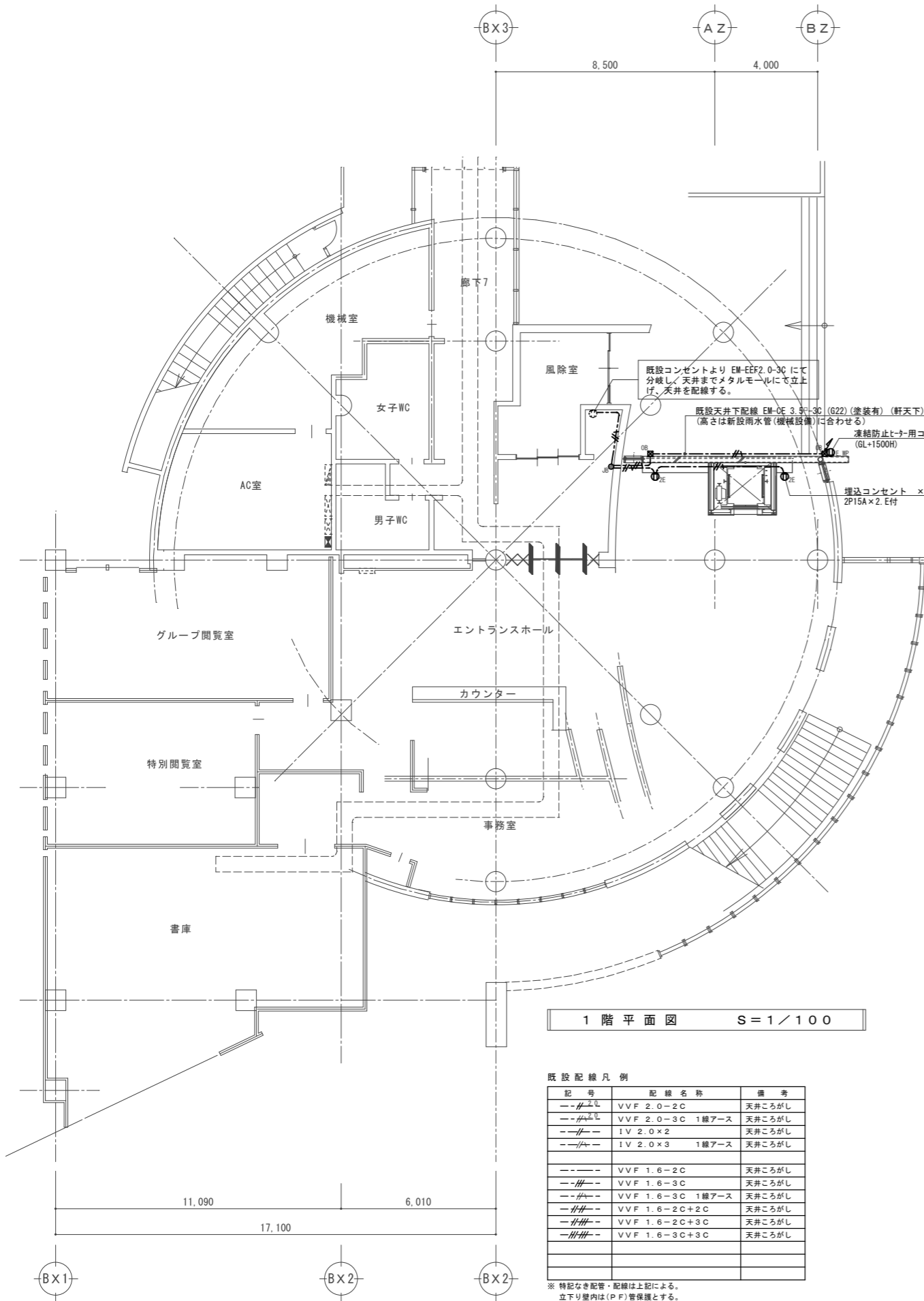
※ 特記なき配管・配線は上記による。  
 立下り壁内は(PF)管保護とする。



【照明器具取外再取付工事】  
 ○ 既設天井埋込ダウンライト(小型) × 8台  
 ○ 既設天井埋込照明器具110形(下面開放型) × 4台

【照明器具撤去工事】  
 ● 既設天井埋込ダウンライト(小型) × 4台  
 ○ 既設天井埋込照明器具110形(下面開放型) × 2台  
 但し、撤去品は今後の交換用(備品)器具とするので、清掃の上、学校に引渡しとする。  
 各器具への配線(Fケーブル)は端末処理をし、不要な配管・ボックス等は撤去処分とすること。

2階部分平面図 S=1/100

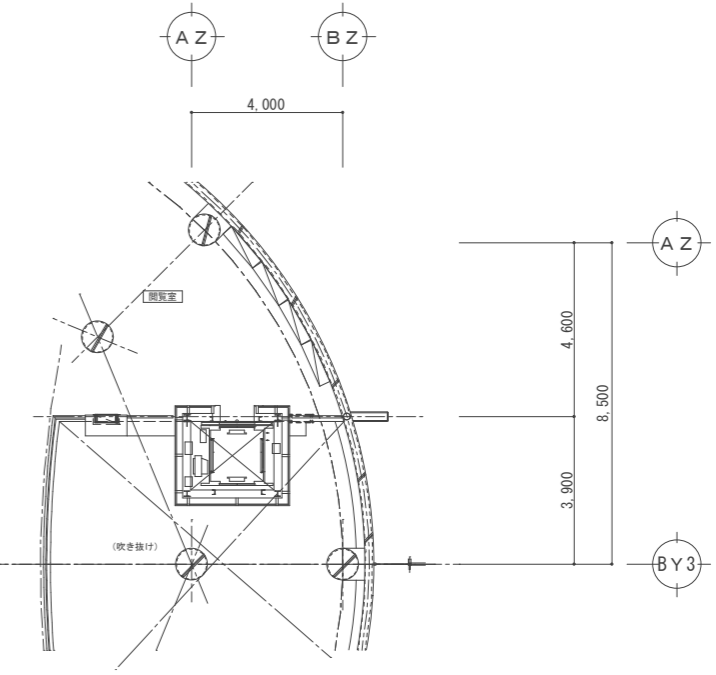
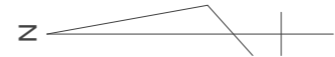


1階平面図 S=1/100

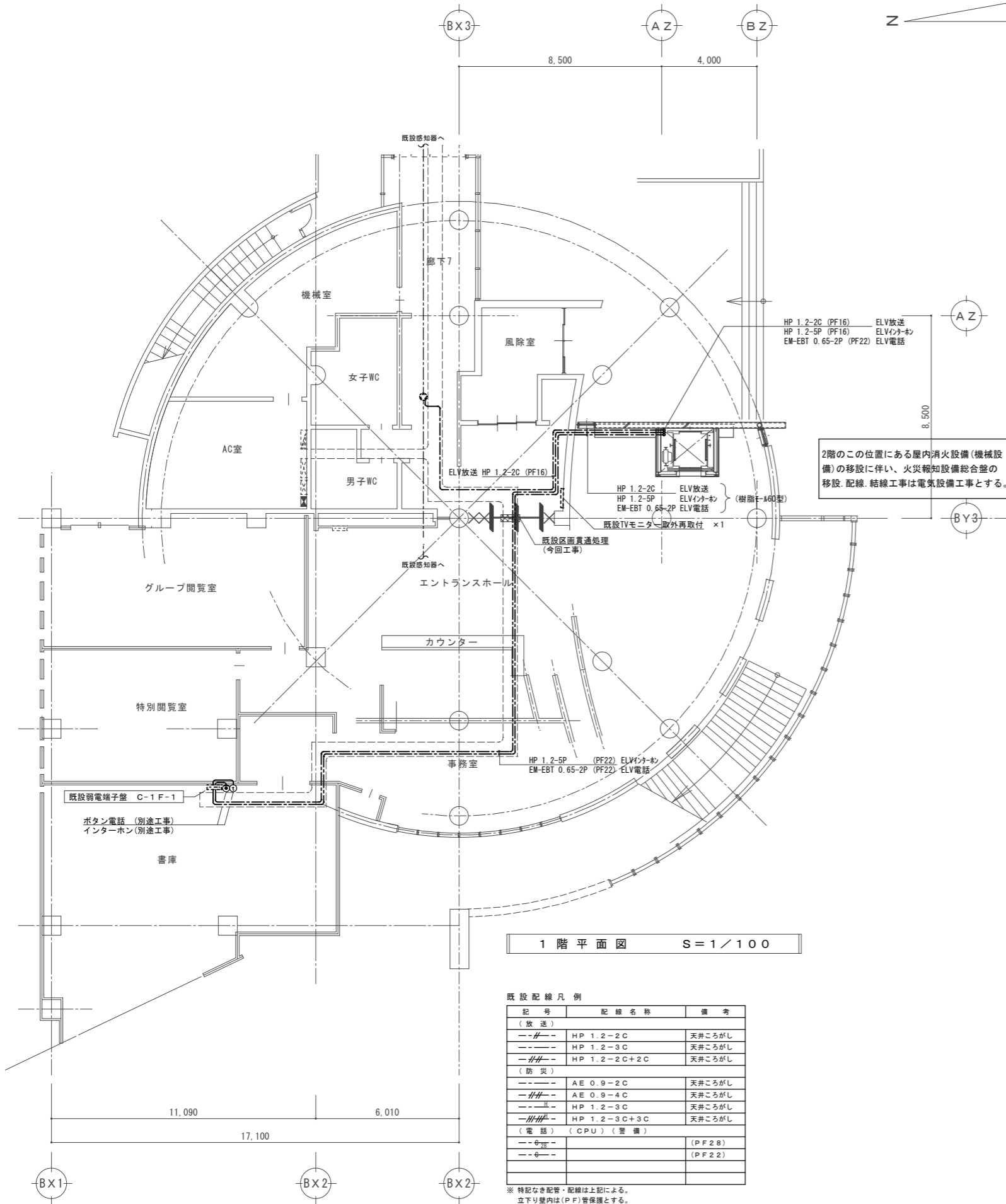
既設配線凡例

記号	配線名称	備考
---//---	VVF 2.0-2C	天井ころがし
---//---	VVF 2.0-3C 1線アース	天井ころがし
---//---	1V 2.0x2	天井ころがし
---//---	1V 2.0x3 1線アース	天井ころがし
---	VVF 1.6-2C	天井ころがし
---	VVF 1.6-3C	天井ころがし
---	VVF 1.6-3C 1線アース	天井ころがし
---	VVF 1.6-2C+2C	天井ころがし
---	VVF 1.6-2C+3C	天井ころがし
---	VVF 1.6-3C+3C	天井ころがし

※ 特記なき配管・配線は上記による。  
立下り壁内は(PF)管保護とする。



2階部分平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100

既設配線凡例

記号	配線名称	備考
(放送)		
---#---	HP 1.2-2C	天井こがし
---#---	HP 1.2-3C	天井こがし
---#---	HP 1.2-2C+2C	天井こがし
(防災)		
---#---	AE 0.9-2C	天井こがし
---#---	AE 0.9-4C	天井こがし
---#---	HP 1.2-3C	天井こがし
---#---	HP 1.2-3C+3C	天井こがし
(電話) (CPU) (警備)		
---○---		(PF28)
---○---		(PF22)

※ 特記なき配管・配線は上記による。  
立下り室内は(PF)管保護とする。

HP 1.2-2C (PF16) ELV放送  
HP 1.2-5P (PF16) ELVインターホン  
EM-EBT 0.65-2P (PF22) ELV電話

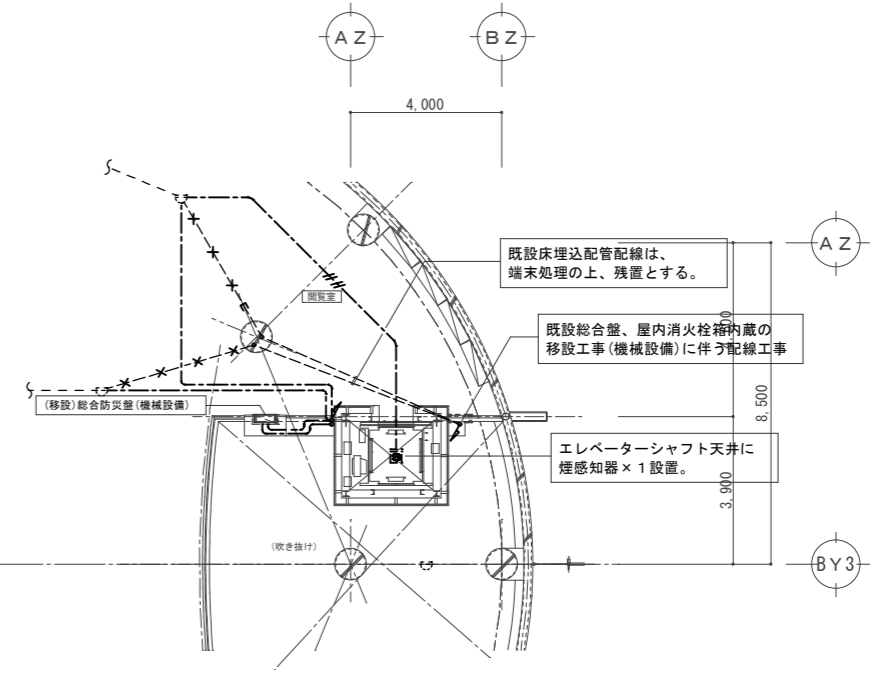
ELV放送 HP 1.2-2C (PF16)

HP 1.2-2C ELV放送  
HP 1.2-5P ELVインターホン  
EM-EBT 0.65-2P ELV電話 (樹脂=400型)

既設TVモニター取外再取付 ×1

既設区画貫通処理 (今回工事)

2階のこの位置にある屋内消火設備(機械設備)の移設に伴い、火災報知設備総合盤の移設・配線。結線工事は電気設備工事とする。



2階部分平面図 S=1/100

既設床埋込配管配線は、  
端末処理の上、残置とする。

既設総合盤、屋内消火栓箱内蔵の  
移設工事(機械設備)に伴う配線工事

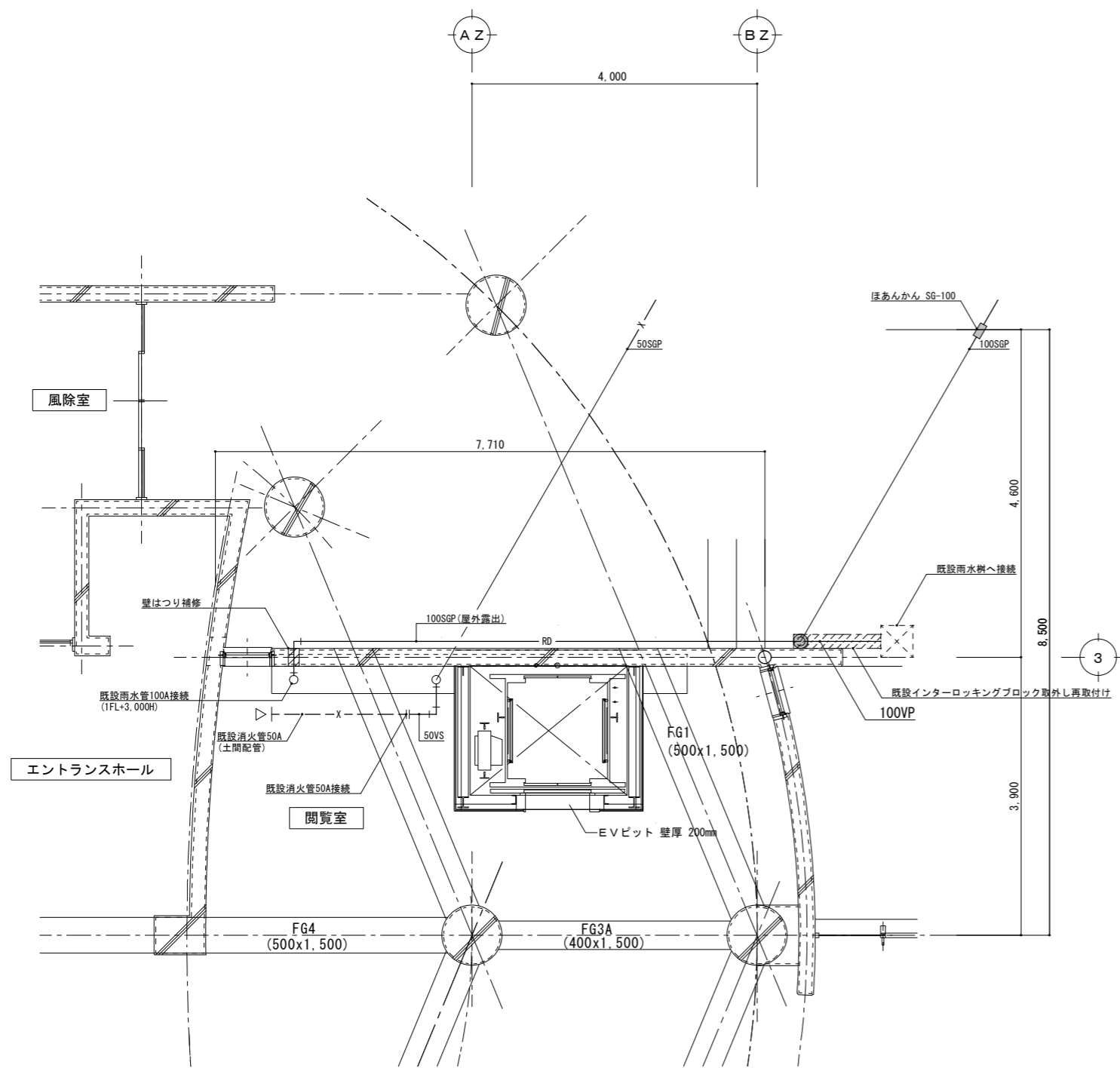
エレベーターシャフト天井に  
煙感知器×1設置。

(移設)総合防災盤(機械設備)

(吹き抜け)

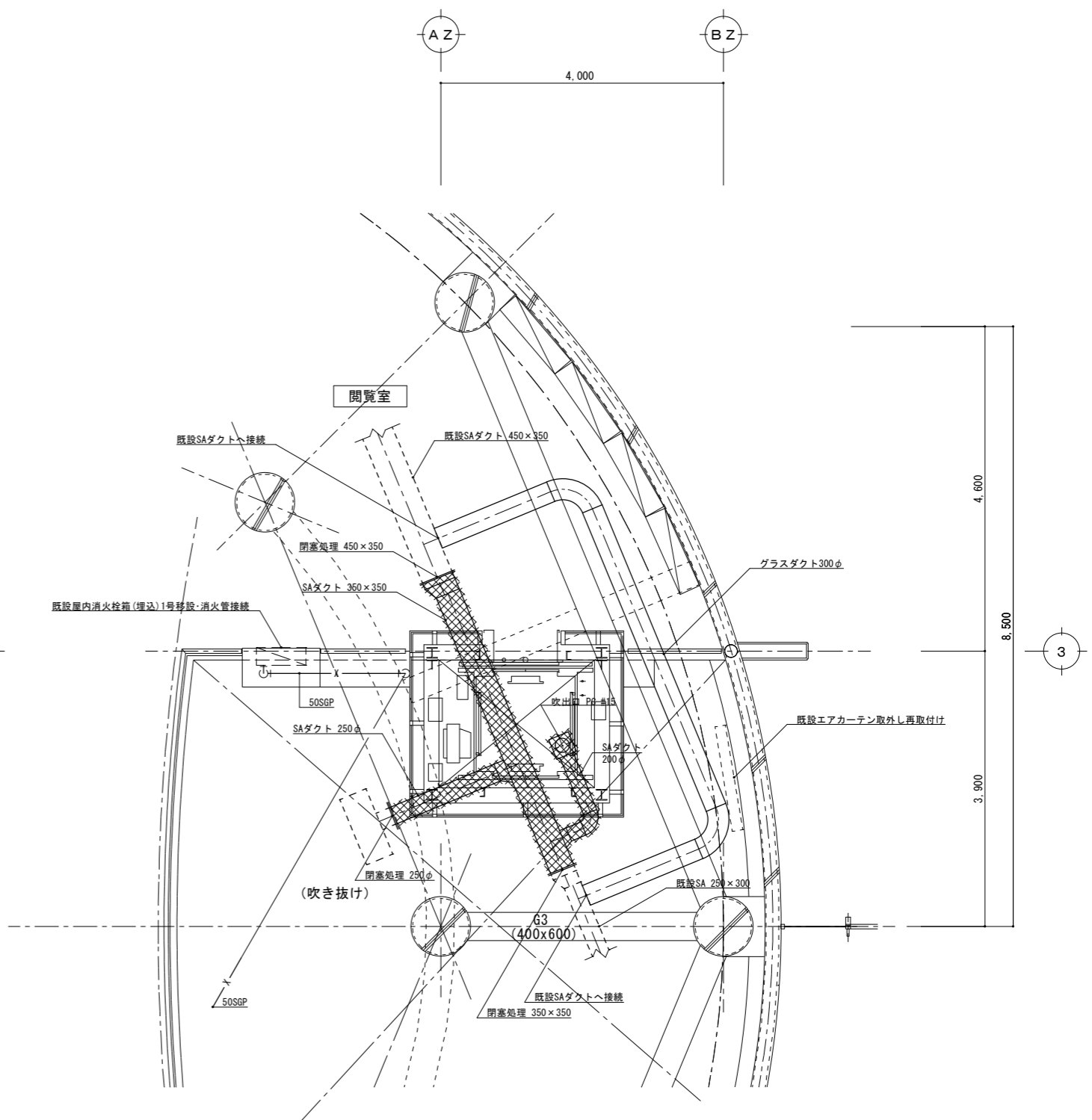
エレベーターの設置に伴う弱電設備工事

- 放送は2階の既設回路に分歧する。
- 電話は1階既設弱電端子盤 C-1F-1 まで配線の上、既設電話機回路と接続する。  
(学校と協議の上決定すること。)
- インターホン設備は既設端子盤 C-1F-1 まで配線の上、既設端子盤の近くに取付けするものとする。  
(学校と協議の上決定すること。)




1階平面詳細図 (改修後) S = 1 : 40

※1. 新設雨水管は保温を施す。  
 隠蔽部 : GW+ALGC  
 屋外露出部 : GW+SUSラッキング



2階平面詳細図 (改修後) S = 1 : 40

※1. ハッチング部のダクト類を撤去処分する。

<特記事項>   	 株式会社 小畑設計事務所 秋田市山王三丁目1-7 東わびビル TEL010-863-0136 一級建築士事務所 秋田県知事登録 第24-10A-0887号 管理建築士 一級建築士大臣登録 第125961号 小林 昌則	工事名称 秋田公立美術大学 図書館エレベーター設置工事	設計年月日 2026.3	縮尺 (A1) 1/40 (A3) 1/80	図面番号 M-01
		図面名称 機械設備工事 平面詳細図 (改修後)			